



## OKINAWA CITY 2020 沖縄市市勢要覧

### 資料編

#### 沖縄市の概要

位置と面積・道路と地域	02
宣言・市民憲章・沖縄市歌	03
沖縄市における基地の概要	04
市民の暮らし	05
人口	06
気象・市の文化財	07
市の公園	08
主な公共施設等	09

#### 沖縄市のしくみ

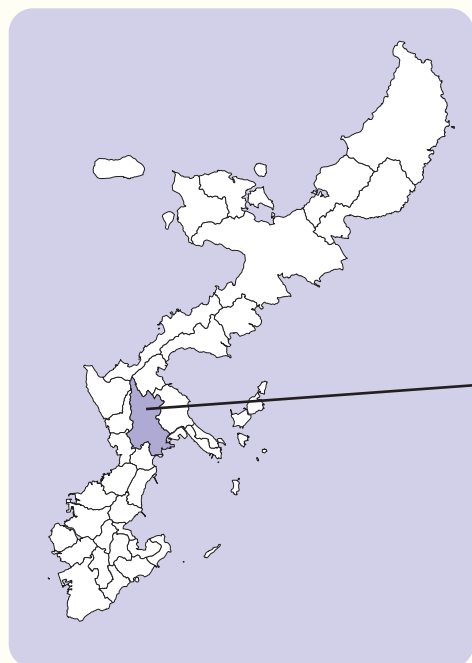
沖縄市行政組織図	10
歴代三役	12
歴代正・副議長	13
沖縄市事務委託者	14
沖縄市の歴史	15
沖縄市誕生までの主な記録	20
沖縄市の歩み	24

## 位置と面積

### ●沖縄市役所(本庁舎)

- ・東 経 127°48'20"
  - ・北 緯 26°20'03"
  - ・東 端 海邦町3-64
  - ・西 端 字山内1272-1(嘉手納基地内)
  - ・南 端 字比屋根850-1
  - ・北 端 字倉敷304-4
- ・最高地点 字倉敷304-4
  - ・最低地点 海岸線(0mで最低地点)
  - ・総面積 49.72km<sup>2</sup> (そのうち16.90km<sup>2</sup>が米軍基地/市総面積の34%)

## 道路と地域



宣言・市民憲章・沖縄市歌

# 国際文化観光都市宣言

昭和49年10月26日制定

「健康で美しい沖縄市」は、  
私たち市民の願いです。

「明るくて住みよい沖縄市」は、  
私たち市民の望みです。

「平和で豊かな沖縄市」は、  
私たち市民の目標です。

沖縄市は、昔、越来城を要とした中山の拠点で、東部には中部唯一の良港である泡瀬港を擁して栄えてきており、現在では市を愛する市民の熱意と協調によって、発展向上を続けている街であります。

沖縄市は沖縄県の中心に位置し、数多くの諸外国人が住んでおり、国際的な生活や習慣、言語、文化の交流を経験しております。このような多彩な国際カラーはそのまま市の特徴となり、高い国際性を有する都市となっております。さらに豊富な文化財、勇壮華麗な郷土芸能、伝統的な民芸品の宝庫である中部地域の中心であります。

沖縄市を、このような中部地域を含む沖縄県の観光基地として設定し平和を希求する人びとの交流の街、国際間の学術・文化交流の街、さらにスポーツの交流を基調とする国際文化観光都市を建設することは、市民の総意であり、「観光立県」をめざす県民の要請であります。

よって、文化のかおり高い美しい街、平和で豊かな街づくり、さらには調和のとれた産業の発展を積極的に推進するため、ここに、沖縄市の将来の希望と目標を定め、決意を新たに、誇りと自信をもって国際文化観光都市を宣言します。

# 沖縄市民憲章

昭和49年10月26日制定

わたしたちの沖縄市は、「国際文化観光都市」として限りない発展を続けていく希望のまちです。

わたしたちは沖縄市民であることに誇りをもち、明るく住みよいまちをつくるため、すすんで次のことを守りましょう。

わたしたちは、子どもを愛し、  
伸びゆくまちをつくりましょう。

わたしたちは、だれにも親切にし、  
礼儀正しいまちをつくりましょう。

わたしたちは、みどりと花を育て、  
きれいなまちをつくりましょう。

わたしたちは、きまりを守り、  
住みよいまちをつくりましょう。

わたしたちは、文化を高め、  
平和なまちをつくりましょう。



明るく元気に歩く早さで

Musical score for the Okinawa City Song with lyrics in two columns. The lyrics are: 1. みどりの風よ ふるさとよ 越来美里の 豊かなる 文化の花は 咲きほこり ひらく市勢は たくましく 永遠に栄える 沖縄市 永遠に栄える 沖縄市. 2. かがやく空よ 青い海 中部のかなめ 自治のまち 平和の光 照りはえて 古いも若きも 手をとって 永遠に栄える 沖縄市 永遠に栄える 沖縄市. とわにさかえるおきなわしー

# 沖縄市歌

作詞 屋嘉宗克  
作曲 奥平 潤

- 1. みどりの風よ ふるさとよ  
越来美里の 豊かなる  
文化の花は 咲きほこり  
ひらく市勢は たくましく  
永遠に栄える 沖縄市  
永遠に栄える 沖縄市
- 2. かがやく空よ 青い海  
中部のかなめ 自治のまち  
平和の光 照りはえて  
古いも若きも 手をとって  
永遠に栄える 沖縄市  
永遠に栄える 沖縄市

昭和49年10月31日制定

## 沖縄市における基地の概要

施設名等	総面積 (ha)	沖縄市域面積(ha)	基地の概要	従業員数 (人)	地主数 (人)
<b>嘉手納飛行場</b> 管理部隊: 第5空軍 第18航空団	1,986	743 (37.4%)	この施設は、沖縄市、北谷町、嘉手納町にまたがる広大な基地で、約4,000mの滑走路を2本有しています。第18航空団が配置されており、米空軍所属のF15イーグル戦闘機やKC135ストラトタンカー空中給油機など約100機が常駐していると言われています。 近年は、米軍が実施する太平洋軍地域安全保障パッケージにより、F-22戦闘機等の外来機の飛来が常態化しつつあり、常駐機・外来機による騒音被害等により周辺住民は負担を強いられています。	2,645 (沖縄市民737)	12,125 (沖縄市域4,046)
<b>嘉手納弾薬庫地区</b> 管理部隊: 第5空軍 第18航空団、 在沖海兵隊 基地司令部	2,659	803 (30.2%)	この施設は、嘉手納飛行場の北側に位置し、沖縄市、嘉手納町、読谷村、恩納村、うるま市の5市町村にまたがる広大な軍事施設です。駐留部隊は第18航空団第18整備群第18弾薬中等隊で、太平洋戦域の空軍全体の戦時武器弾薬を貯蔵する任務を負っている重要な部隊です。 2013年4月に「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画」において、同施設内の知花地区へ牧港補給地区(キャンプ・キンザー)から国防省支援機関、キャンプ瑞慶覧(キャンプ・フォスター)からスクールバスサービス関連施設の移設が示されており、2016年8月、市長による移設の受入が表明されています。	309 (沖縄市民77)	4,714 (沖縄市域1,201)
<b>キャンプ・シールズ</b> 管理部隊: 在沖米海軍艦隊 活動司令部、 第18航空団 第18任務支援群	70	70 (100%)	この施設は、沖縄市の北側に位置し、西側部分は嘉手納弾薬庫地区と隣接しています。アジア太平洋地域における基地の維持管理、周辺諸国への人道支援、インフラ整備等の任務を主としている海軍機動建設大隊(NMCCB)が駐留しており、同部隊の事務所、宿舎、機材の保管、訓練施設として使用されています。	101 (沖縄市民32)	409 (沖縄市域336)
<b>泡瀬通信施設</b> 管理部隊: 在沖米海軍艦隊 活動司令部	55.2	55.2 (100%)	この施設は、中城湾に突き出た小さな泡瀬半島にあり、施設の沖合500mは米軍への提供水域となっています。米軍の通信・情報機能の中核基地となっており、基地内には低周波送電部があり、米海軍第7艦隊との交信をはじめ、在沖米海軍の電波送信に重要な役割を担っています。	4 (沖縄市民1)	680 (沖縄市域562)
<b>キャンプ瑞慶覧</b> 管理部隊: 在沖米海兵隊 基地司令部	545	17.6 (3.2%)	この施設は、沖縄市、北谷町、宜野湾市、北中城村の4市町村にまたがる広大な基地です。その中のパトラー地区には、在沖海兵隊基地司令部をはじめとする第1海兵航空団司令部、在日米軍沖縄地域(四軍調整官)事務所が置かれ、キャンプ・コートニーと並ぶ海兵隊の中核機能を有し、主要施策を担っています。2013年4月、日米両政府は「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画」において、ロウワープラザ住宅地区は、OHC(沖縄住宅統合)下で家族住宅102戸をキャンプ・フォスターへ移設することを条件とし、2024年度又はその後返還可能とされていることから、本市では返還後の円滑な跡地利用に向け土地の先行取得等を進めています。	2,415 (沖縄市民559)	4,817 (沖縄市域233)
<b>陸軍貯油施設</b> 管理部隊: 米陸軍第10支援 群司令部	128	1.4 (1.1%)	この施設は、1945年から1952年頃にかけて、うるま市、嘉手納町、北谷町、那覇市に建設された各タンクファーム(貯油施設)間をパイプライン(送油管)で連結したものです。現在は嘉手納飛行場に接する地域とキャンプ・レスター、キャンプ・フォスター、普天間飛行場とキャンプ・コートニー内及びそこに接する地域と、それらの貯油施設を結びパイプライン施設からなり、ジェット燃料、ガソリン、ディーゼル燃料等を送油し、全在沖米軍に対して戦略的な貯蔵燃料支援を提供しています。	139 (沖縄市民24)	952 (沖縄市域13)
<b>陸上自衛隊                      沖縄訓練場</b> 管理部隊: 陸上自衛隊 第15旅団	57	57 (100%)	この施設は、嘉手納弾薬庫地区内にあり、周辺には倉敷ダム、ごみ処理施設、市民農園等が位置しています。1996年3月に約110万㎡の返還が合意されましたが、関係地主の要望により引き続き陸上自衛隊の覆道式射場及び訓練場施設として使用されています。	0	139 (沖縄市域126)
<b>陸上自衛隊那覇                      駐屯地白川高射                      教育訓練場</b> 管理部隊: 陸上自衛隊 第15旅団	15.7	11.9 (75.8%)	この施設は、本市白川地区にある管理地域と、同地域から約10km離れた恩納村と本市嶽山原地域に隣接する訓練地域からなっており、ホークミサイル等が装備されています。訓練地域への進入路は、嘉手納弾薬庫地区内の道路を共同使用しています。	0	34 (沖縄市域20)

※面積、従業員数、地主数は沖縄の米軍及び自衛隊基地(統計資料集)令和元年8月発行による。沖縄県知事公室基地対策課発行

(データは平成30年3月末現在)

市民の暮らし

(平成30年度版 沖縄市統計資料)

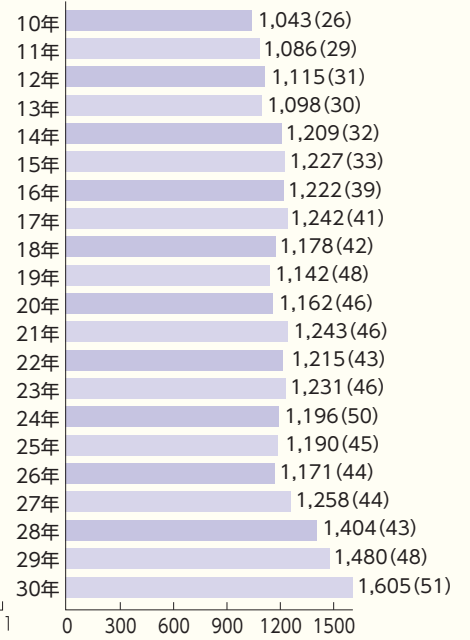
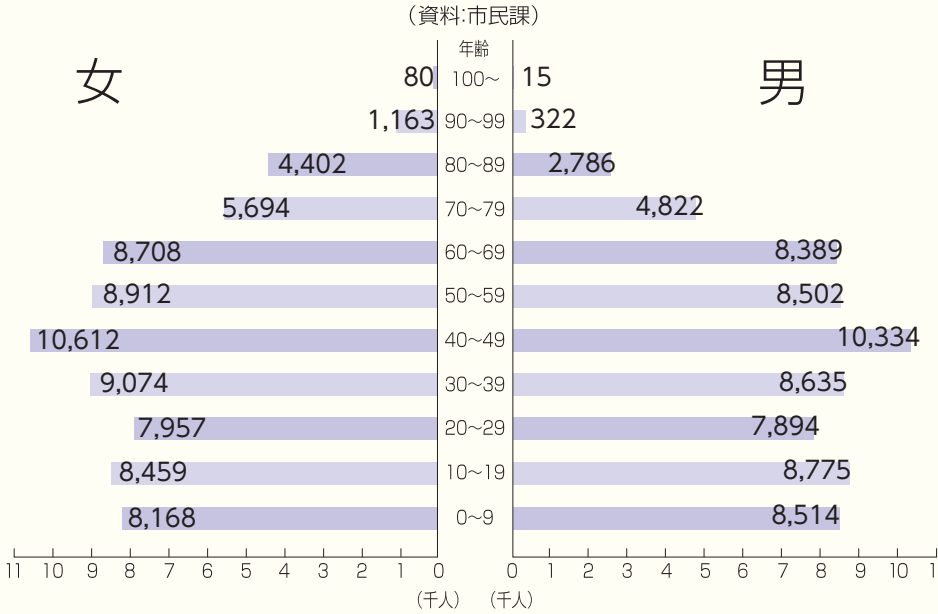
 <p><b>世帯人数</b> 一世帯平均2.3人</p>	 <p><b>結 婚</b> 一日に4.6組</p>	 <p><b>離 婚</b> 一日に1.5組</p>	 <p><b>出 生</b> 一日に4.5人</p>
 <p><b>死 亡</b> 一日に3.1人</p>	 <p><b>転 入</b> 一日に17.9人</p>	 <p><b>転 出</b> 一日に18.9人</p>	 <p><b>水道1人1日</b> 給水量305ℓ</p>
 <p><b>ゴミ収集量</b> 一日に118t</p>	 <p><b>自動車</b> 一世帯1.6台</p>	 <p><b>医者(歯科医を含む)</b> 市民364人に1人</p>	 <p><b>市職員</b> 市民140人に1人</p>
 <p><b>交通事故</b> 一日に1.5件</p>	 <p><b>救急車出動</b> 一日に21.9件</p>	 <p><b>火 災</b> 8日に1件</p>	 <p><b>消防職員</b> 市民1,275人に1人</p>

※ 市職員、消防職員については、平成29年4月1日現在の数値

人口

年齢10歳階級別人口(外国人市民含む)  
(平成30年12月31日現在)

外国人登録の推移 (各年12月31日現在)  
/資料:市民課  
( )は国の数



戸籍人口および住民登録人口 (各年12月31日現在/資料:市民課) ※平成25年以降、住民基本台帳の人口・世帯数には登録外国人を含む

年次	戸籍			住民登録		
	本籍	本籍人口	世帯数	人口		
				総数	男	女
平成20年	43,311	116,988	51,504	133,809	64,651	69,158
平成21年	43,976	118,264	52,324	134,652	65,061	69,591
平成22年	44,598	119,305	53,237	135,579	65,629	69,950
平成23年	45,217	120,305	54,283	136,390	66,002	70,388
平成24年	45,903	121,449	54,713	137,174	66,306	70,868
平成25年	46,634	122,591	56,334	138,896	67,267	71,629
平成26年	47,333	123,677	57,215	139,181	67,405	71,776
平成27年	47,971	124,772	58,623	140,503	68,099	72,404
平成28年	48,636	125,789	59,910	141,612	68,610	73,002
平成29年	49,198	126,506	60,824	141,775	68,745	73,030
平成30年	49,882	127,466	62,026	142,217	68,988	73,229

人口動態 (各年12月31日現在/資料:市民課) ※平成25年以降、各値には登録外国人を含む

年次	自然動態						増減	社会動態			人口増加	婚姻	離婚
	出生			死亡				転入	転出	増減 (△は減)			
	総数	男	女	総数	男	女							
平成20年	1,773	914	859	767	419	348	1,006	6,431	6,706	△ 275	731	1,734	621
平成21年	1,783	890	893	938	419	519	845	6,548	6,643	△ 95	750	1,673	536
平成22年	1,712	897	815	825	440	385	887	6,355	6,315	40	927	1,684	592
平成23年	1,711	864	847	922	473	449	789	6,446	6,424	22	811	1,608	624
平成24年	1,719	869	850	825	436	389	894	6,307	6,417	△ 110	784	1,695	582
平成25年	1,757	875	882	932	491	441	825	6,280	6,141	139	964	1,749	638
平成26年	1,629	864	765	932	505	427	697	6,227	6,720	△ 493	204	1,671	554
平成27年	1,735	913	822	980	503	477	755	6,835	6,362	473	1,228	1,739	563
平成28年	1,789	949	840	1,004	540	464	785	6,547	6,328	219	1,004	1,762	589
平成29年	1,656	845	811	1,125	603	522	531	6,534	6,902	△ 368	163	1,696	559
平成30年	1,638	854	784	1,069	579	490	569	6,684	6,811	△ 127	442	1,619	623

## 気象

(平成30年)

項目	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成30年
平均気温	℃	17.2	16.9	19.9	21.6	25.6	27.8	28.3	28.5	28.4	23.9	23.1	20.4	23.5
最高気温	℃	24.1	24.7	27.4	28.4	31.6	32.9	33.1	32.4	32.5	28.3	27.6	29.4	33.1
最低気温	℃	9.3	9.6	12.8	13.2	16.7	23.2	24.5	24.2	24.8	18.8	18.9	13.2	9.3
平均湿度	%	67	66	67	72	78	82	82	82	79	72	71	73	74
降水量	mm	125.5	87.5	135.5	134.0	27.5	285.0	359.5	268.5	362.0	347.0	99.5	179.5	2411.0

## 市の文化財

令和元年11月現在  
指定文化財総数38件

市指定  
24件

### 有形文化財

- |                       |         |
|-----------------------|---------|
| 1. 泡瀬ビジュル(社殿、鳥居、手水鉢)  | 泡瀬在     |
| 2. 上地のパーキ(與志平朝蒲制作竹細工) | 郷土博物館所蔵 |
| 3. ハル石(印部石 ミ 赤ひら原)    | 郷土博物館所蔵 |
| 4. ハル石(印部石 ア 木の下原)    | 郷土博物館所蔵 |
| 5. ハル石(印部石 さ さく原)     | 美里在     |

### 民俗文化財

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 1. 美里の籬       | 郷土博物館所蔵          |
| 2. 知花花織 馬乗上着  | 郷土博物館所蔵          |
| 3. 知花花織 馬乗袴   | 郷土博物館所蔵          |
| 4. 知花花織 ウッチャキ | 知花在・個人所有         |
| 5. 池原の十五夜行事   | 主催者:池原自治会        |
| 6. 上之殿毛       | 知花在<br>管理者:松本自治会 |
| 7. 古謝のビジュル    | 古謝在<br>管理者:古謝自治会 |
| 8. 諸見里の旗スガシー  | 主催者:諸見里自治会       |
| 9. 諸見里の村旗     | 郷土博物館所蔵          |

### 記念物

- |                   |       |           |
|-------------------|-------|-----------|
| 1. 鬼大城の墓          | 知花在   | 管理者:大城門中  |
| 2. カフンジャー橋        | 美里在   | 管理者:沖縄市   |
| 3. セークガー          | 美里在   | 管理者:美里自治会 |
| 4. ヒージャーガー        | 美里在   | 管理者:美里自治会 |
| 5. 奉安殿            | 知花在   | 管理者:沖縄市   |
| 6. 忠魂碑            | 知花在   | 管理者:沖縄市   |
| 7. 室川貝塚           | 仲宗根町在 | 管理者:沖縄市   |
| 8. 室川井            | 胡屋在   | 管理者:胡屋共有会 |
| 9. 登川碑            | 登川在   | 管理者:登川自治会 |
| 10. 古謝のビジュルにあるアコウ | 古謝在   | 管理者:古謝自治会 |

県指定  
7件

### 有形文化財

1. 三線 平仲知念型銘時受 個人所有

### 無形文化財

1. 沖縄の空手・古武術 沖縄の空手・古武術保存会

### 民俗文化財

1. 泡瀬の京太郎 泡瀬京太郎保存会  
(国選択:記録作成等の措置を構すべき無形の民俗文化財)

### 天然記念物

1. フタオチョウ  
2. コノハチョウ  
3. イポイモリ  
4. クロイワトカゲモドキ  
(所在地、地域を定めず指定)

### 国指定 記念物(名勝)

1. アマミクヌムイ(越来グスク) 城前町在  
管理者:沖縄市、越来共有会

### 国指定 記念物(天然記念物)

1. オカヤドカリ(所在地、地域を定めず指定)  
2. カラスバト (所在地、地域を定めず指定)

### 国の登録文化財

1. 沖縄市立ふるさと園旧久場家住宅主屋 胡屋在 管理者:沖縄市  
2. 沖縄市立ふるさと園旧久場家住宅ヒンプン 胡屋在 管理者:沖縄市  
3. 沖縄市立ふるさと園旧平田家マチフル 胡屋在 管理者:沖縄市  
4. 美里村屋 美里在 管理者:美里自治会

4件

市の公園

街区公園

公園名	所在地	面積(ha)	公園名	所在地	面積(ha)	公園名	所在地	面積(ha)
安慶田公園	安慶田1-26	0.24	白川街区公園	知花4-18	0.79	松本交通公園	松本2-4	0.08
安慶田第一公園	安慶田2-24	0.11	城前公園	城前町14	0.26	松本第一公園	松本1-14	0.12
アシビナー公園	池原1-17	0.11	すくぶ公園	登川1-16	0.31	松本第二公園	美里1563	0.20
泡瀬公園	泡瀬6-2	0.12	住吉公園	住吉1-10	0.09	美里第一公園	美原3-13	0.20
泡瀬第一公園	桃原3-24	0.17	センター児童公園	中央1-31	0.06	美里第二公園	美原2-12	0.48
泡瀬第二公園	泡瀬4-25	0.12	園田公園	園田1-9	0.09	美里第三公園	美里2-6	0.10
池原公園	池原1-24	0.16	タカサゴ公園	海邦1-10	0.15	みちしお公園	泡瀬2-62	0.14
いしくぶ公園	登川2-13	0.22	高原交通公園	高原1-9	0.07	美登里公園	登川2-23	0.19
イルカ公園	泡瀬1-18	0.26	高原第三公園	高原3-2	0.16	南桃原公民館公園	南桃原3-14	0.31
上地第一公園	上地1-21	0.25	知花第一公園	知花1-15	0.15	宮里公園	宮里2-11	0.13
上地第二公園	上地3-18	0.05	知花第二公園	知花2-12	0.03	宮里第二公園	宮里4-25	0.25
嘉間良公園	嘉間良1-16	0.09	津嘉山公園	古謝津嘉山町12146	0.03	むつみが丘公園	上地2-19	0.18
嘉間良第二公園	嘉間良2-2	0.04	照屋公園	照屋1-32	0.26	室川公園	室川1-5	0.21
カメ公園	高原7-25	0.20	照屋第二公園	照屋4-3	0.15	諸見里公園	諸見里1-16	0.08
かりゆし公園	知花6-35	0.63	ドラゴン公園	高原6-10	0.20	諸見里第一公園	諸見里2-15	0.12
木の下原公園	越來3-9	0.10	長田原公園	山里2-14	0.19	山内第二公園	山内2-11	0.22
ぐるくん公園	泡瀬3-28	0.25	中の町公園	上地3-6	0.09	南桃原三丁目公園	南桃原3-27	0.17
胡屋公園	胡屋3-20	0.06	登川公園	登川1-32	0.19	南桃原四丁目公園	南桃原4-22	0.13
胡屋第二公園	胡屋1-19	0.08	比嘉公園	久保田1-26	0.30	山里むつみ公園	山里1-20	0.19
胡屋コミュニティー 広場公園	胡屋2-12	0.06	東公園	東1-1	0.36	吉原公園	美里1-29	0.18
サザナミ公園	海邦1-1	0.17	ビジュアル公園	泡瀬2-1	0.10	若草公園	照屋3-25	0.21
サヨリ公園	海邦2-29	0.25	ハウオウ公園	比屋根3-3	0.20	桃山公園	山内4-13	0.41
シーサー公園	比屋根1-13	0.25	ポケットパーク	泡瀬3-48	0.03	宮里第一公園	宮里3-10	0.15
			松本かりゆし公園	松本3-13	0.14			

近隣公園

都市緑地

運動公園

明道公園	明道1-13	2.85	上地都市緑地	上地4-22	0.17	コザ運動公園	諸見里2-1-1	23.37
黒潮公園	泡瀬2-34	1.00	越來城水辺公園	城前町4	0.63	<b>総合公園</b>		
センター公園	嘉間良1-1	1.13	知花都市緑地	知花1-28	0.89			
西森公園	越來1-17	0.65	馬場都市緑地	知花6-41	2.70	八重島公園	八重島1-1	6.70
マンダ公園	海邦2-13	1.00	松本都市緑地	松本1-27	1.62	こどもの国公園	胡屋5-7	13.76
美里公園	美原4-4	1.90	山里都市緑地	山里1-14	0.85	<b>特殊公園</b>		
諸見里公園	園田3-25	2.70	海中道路跡 都市緑地	泡瀬5丁目～ 6丁目	0.67 <small>一部供用 開始済</small>			
山内公園	山内3-17	0.70				歴史公園 (室川貝塚)	仲宗根町26	0.38
南桃原二丁目公園	南桃原2-5	0.98						
美東公園	高原5-20	1.80						
若夏公園	東2-23	1.46						



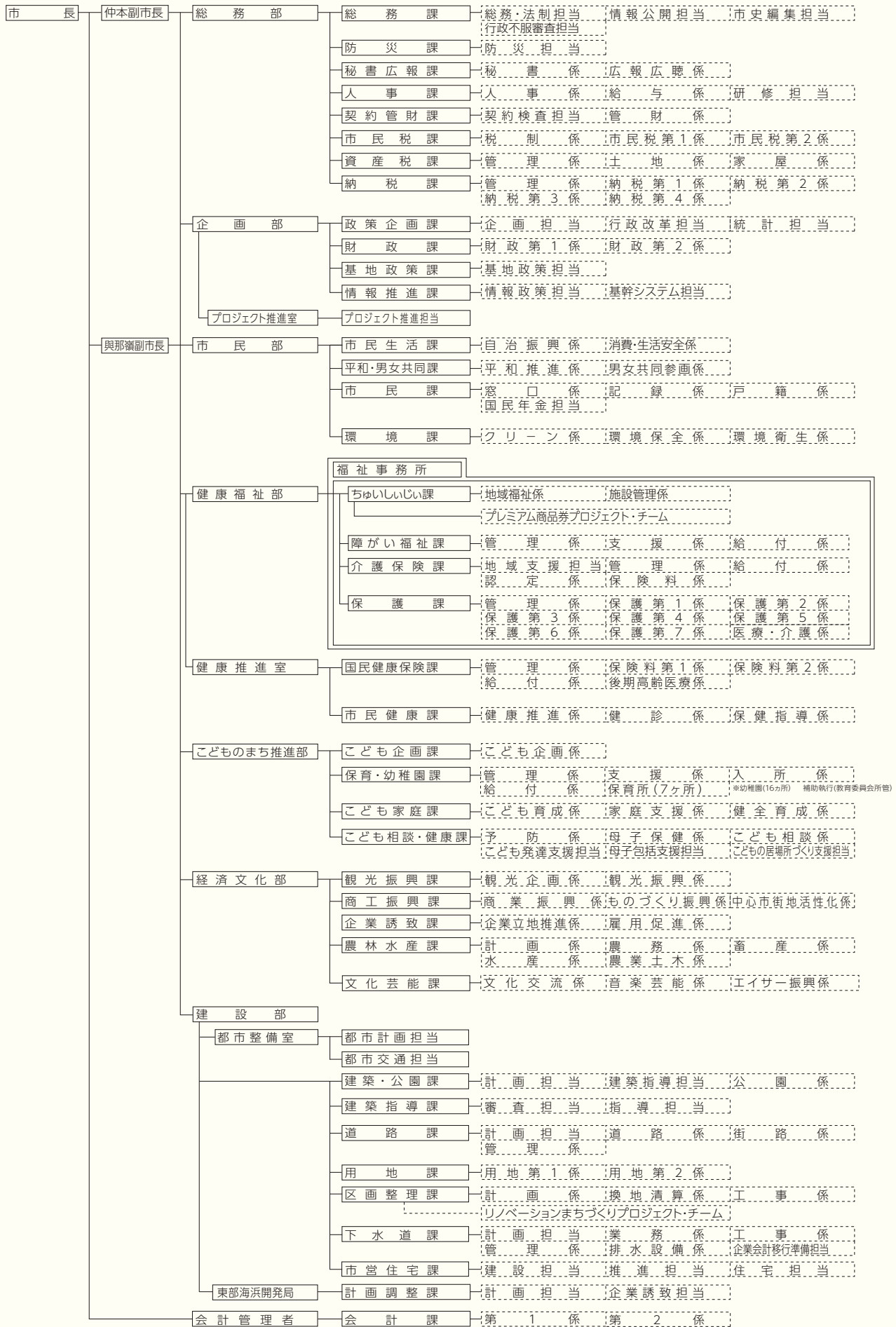
## 主な公共施設等

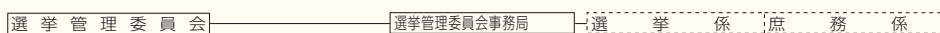
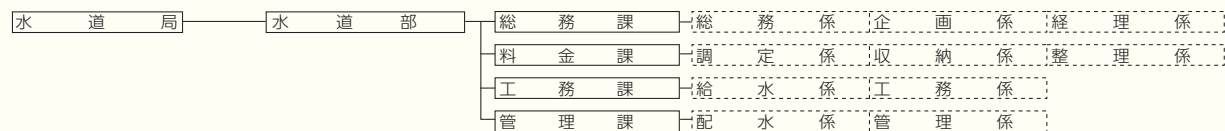
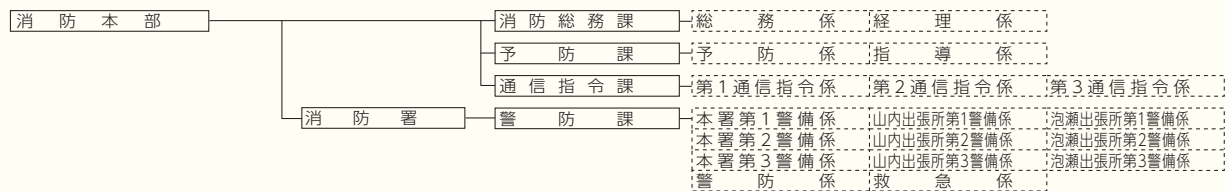
名称	所在地	電話番号
エイサー会館	上地1-1-1(1階)	989-5066
沖縄簡易裁判所	知花6-7-7	939-0011
沖縄警察署	山里2-4-20	932-0110(代)
沖縄県教育庁 中頭教育事務所	美原1-6-34	939-0044
沖縄県コザ児童相談所	知花6-34-6	937-0859
沖縄県助産師会 母子未来センター	中央4-15-12	938-1103
沖縄県総合運動公園	比屋根5-3-1	932-5114
沖縄県ダム事務所 倉敷ダム管理所	うるま市 石川楚南879-1	938-9325
沖縄県中部土木事務所 中城湾港分室	海邦町3-45	938-7711
沖縄県中部福祉事務所	美原1-6-28	989-6603
沖縄県中部保健所	美原1-6-28	938-9886
沖縄県立総合教育センター	与儀3-11-1	933-7555
沖縄こどもの国	胡屋5-7-1	933-4190
沖縄市ITワークプラザ	泡瀬3-47-10	929-0339
沖縄市あげだ児童館	安慶田2-17-10(2階)	934-4643
沖縄市あげぼの子育て 支援センター	胡屋5-16-1 (2階)	933-9330
沖縄市泡瀬パヤオ交流広場	泡瀬1-62	929-1166 (沖縄市産業交 流センター)
沖縄市かりゆし交流 センター つくし園	知花6-36-29	934-1283
沖縄市観光物産振興協会	上地1-1-1(1階)	989-5566
沖縄市雇用促進等施設 (BCコザ)	中央2-28-1	934-2112
沖縄市産業交流センター	泡瀬1-11-25	929-1166
沖縄市社会福祉センター	住吉1-14-29 (1・2階)	937-0174
沖縄市社会福祉協議会	住吉1-14-29(1階)	937-3385
沖縄市消防署泡瀬出張所	泡瀬1-11-3	921-1538
沖縄市消防署山内出張所	山内1-12-10	930-1190
沖縄市消防本部	美里5-29-1	929-1190
沖縄市水道局	美里5-28-1	937-6211(代)
沖縄市青少年センター	上地3-4-5	930-1336
沖縄市戦後文化資料展示館 ヒストリート	中央2-2-1 (1・2階)	929-2922
沖縄市 男女共同参画センター	住吉1-14-29 (3階)	937-0170
沖縄市テレワークセンター	中央1-32-7	929-3888
沖縄市農民研修センター	字登川2380	938-9121
沖縄市福祉文化プラザ	高原7-35-1	930-1692
沖縄市福祉文化プラザ 児童センター	高原7-35-1 (2階)	930-1695
沖縄市保健相談センター	知花6-36-17	938-2564
沖縄市民会館	八重島1-1-1	939-0022
沖縄市民小劇場 あしびなー	中央2-28-1 (3階)	934-8487
沖縄市民ふれあい農園	字池原3392-38	938-9121 (沖縄市農民研 修センター)
沖縄市モバイルワークプラザ	字登川2695	938-9633
沖縄市役所	仲宗根町26-1	939-1212(代)

名称	所在地	電話番号
沖縄商工会議所	中央4-15-20	938-8022
沖縄職業能力開発大学校	字池原2994-2	934-6282
沖縄市立学校給食センター	照屋3-4-15	929-4776
沖縄市立教育研究所	高原5-2-8	989-6566
沖縄市立郷土博物館	上地2-19-6 (3階)	932-6882
沖縄市立芸能館	上地2-19-6 (4階)	932-6883
沖縄市立総合運動場	諸見里2-1-1	932-0777
沖縄市立中央公民館	八重島1-1-1	939-0033
沖縄市立図書館	中央2-28-1 (1階)	929-4919
沖縄市老人福祉センター かりゆし園	知花6-36-17	938-1250
沖縄市老人福祉センター 寿楽園	諸見里2-1-2	933-5645
沖縄税関支署	美里6-1-36(5階)	988-5292
沖縄青年会議所	諸見里2-7-15	932-6700
沖縄税務署	東2-1-1	938-0031
沖縄中部療育医療センター	比屋根5-2-17	932-6077
沖縄美里郵便局	東1-25-8	939-4525
沖縄郵便局	胡屋4-2-16	933-3515
沖縄労働基準監督署	住吉1-23-1 (3階)	982-1263
倉浜衛生施設組合	字池原3394	937-9942
公益財団法人沖縄中部勤労 者福祉サービスセンター ゆいワーク	仲宗根町35-8	929-4001
公益社団法人沖縄市 シルバー人材センター	美原3-1-1	929-1361
コザ県税事務所	美原1-6-34	894-6500
コザ年金事務所	胡屋2-2-52	933-2267
子育て支援センター たんぼ広場	登川1-33-3	938-9379
沖縄市漁業協同組合	泡瀬1-11-28	939-3711
沖縄市コザホテル組合	上地4-1-51	933-3030
知花花織事業協同組合	知花5-6-7	921-1187
中部広域市町村圏事務組合	海邦2-9-35	929-1685
中部市町村会	海邦2-9-35	934-6959
中頭地方視聴覚協議会 (ライブラリー)	海邦2-9-35 (2階)	933-2343
那覇家庭裁判所沖縄支部	知花6-7-7	939-0017
那覇地方検察庁沖縄支部	知花6-7-5	939-1112
那覇地方裁判所沖縄支部	知花6-7-7	939-0011
那覇地方法務局沖縄支局	知花6-7-5	937-3278
ハローワーク沖縄	住吉1-23-1	939-3200
ハローワークプラザ沖縄	中央2-28-1 (3階)	939-8010
街の就活スポット ジョブカフェ	中央2-28-1(2階) (※上記住所に 令和2年4月より移転)	938-6511
美さと児童園	知花6-34-23	938-9138
宮里児童センター	東2-7-24	989-4655
ミュージックタウン音市場	上地1-1-1(3階)	932-1949

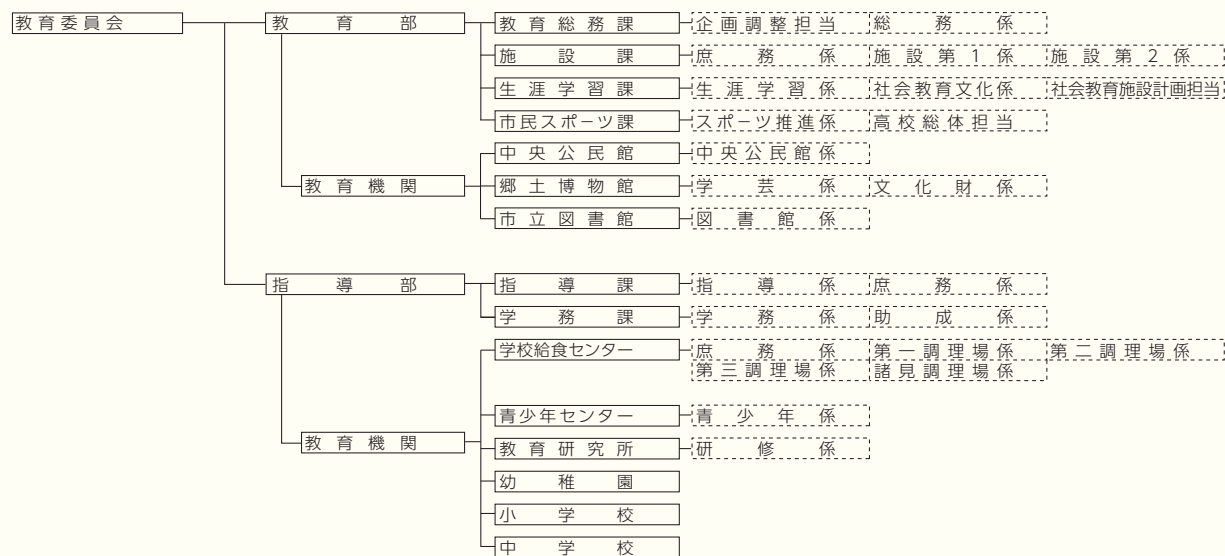
沖縄市行政組織図

平成31年4月1日現在





固定資産評価審査委員会



区分	部署数
市長部局	7部、3室、1局、1所、43課 (課相当担当: 3担当含む)、96係、29担当、7保育所、2プロジェクトチーム
消防本部	1本部、1署、4課、18係
水道局	1部、4課、10係
議会事務局	2課、3係
選挙管理委員会事務局	2係
監査委員事務局	2係
農業委員会事務局	2係
教育委員会	2部、6課、3館、1所、2センター、22係、3担当、16幼稚園、16小学校、8中学校

【資料編】歴代三役

戦前の歴代村長(1908年より)

代	越 来		代	美 里	
	氏 名	就任年月日		氏 名	就任年月日
1	仲宗根 松 助	1908年	1	島 袋 三 郎	1908年
2	比 嘉 健三郎	1911年6月15日	2	比 嘉 長太郎	1909年9月19日
3	比 嘉 清 繁	1920年6月15日	3	池 原 秀 栄	1918年
4	座間味 瑩	1923年	4	伊 波 久 一	1923年
5	玉那覇 有 盛	1930年11月26日	5	平 田 嗣 一	1928年8月1日
6	島 袋 義 良	1935年	6	山 城 善 栄	1936年7月
7	東 盛 栄	1937年	7	平 田 嗣 一	1940年7月
8	仲宗根 山 戸	1938年12月			
9	比 嘉 草	1943年7月			

戦後のコザ市(胡差市、越來村、コザ村)・美里村の歴代三役

市 村 名 代	市 長		助 役		収 入 役	
	氏 名	就任年月日	氏 名	就任年月日	氏 名	就任年月日
胡差市	仲 地 庸 之	1945年9月25日	仲 泊 良 夫			
越來村1	島 袋 賢 栄	1946年4月30日	稲 嶺 盛 康	1946年4月30日	上江洲 由 祥	1946年4月30日
// 2	城 間 盛 善	1948年2月1日	大工廻 朝 盛	1947年3月31日	新 垣 勝 正	1946年12月1日
// 3	大工廻 朝 盛	1950年9月3日	新 垣 勝 正	1951年9月1日	比 嘉 俊 夫	1948年7月1日
// 4	比 嘉 眞 市	1954年9月5日	仲宗根 奨 栄	1956年5月5日	喜友名 朝 富	1956年5月14日
コザ村	比 嘉 眞 市	1956年6月13日	仲宗根 奨 栄	1956年5月5日	喜友名 朝 富	1956年5月14日
コザ市1	比 嘉 眞 市	1956年7月1日	仲宗根 奨 栄	1956年5月5日	喜友名 朝 富	1956年5月14日
// 2	大 山 朝 常	1958年9月20日	玉 山 憲 栄	1960年6月10日	喜友名 朝 富	1960年5月14日
// 3	大 山 朝 常	1962年9月20日	玉 山 憲 栄	1964年6月10日	喜友名 朝 富	1964年5月14日
// 4	大 山 朝 常	1966年9月20日	玉 山 憲 栄	1968年6月10日	喜友名 朝 富	1968年5月14日
// 5	大 山 朝 常	1970年9月20日	玉 山 憲 栄	1972年6月10日	喜友名 朝 富	1972年5月14日
美里村1	仲宗根 巖	1946年3月1日	石 原 昌 淳	1946年3月1日	仲宗根 忠	1946年3月1日
// 2	仲宗根 巖	1948年3月1日	渡慶次 憲 栄	1946年12月21日	仲宗根 忠	1948年3月1日
// 3	仲宗根 巖	1950年9月10日	渡慶次 憲 栄	1950年12月21日	仲宗根 忠	1952年3月1日
// 4	渡慶次 憲 栄	1954年5月23日	中 村 哲二郎	1954年6月25日	宮 城 亀 郎	1956年3月30日
// 5	富 山 正 栄	1958年5月23日	宮 城 亀 郎	1958年11月6日	平 田 嗣 純	1958年11月6日
// 6	富 山 正 栄	1962年5月23日	島 袋 文 雄	1963年2月23日	田 中 光 一	1960年2月22日
// 7	中 村 哲二郎	1966年5月23日	桑 江 良 信	1966年8月1日	田 中 光 一	1964年2月22日
// 8	中 村 哲二郎	1970年5月23日	桑 江 良 信	1970年8月1日	川 上 善 吉	1970年8月1日

沖縄市歴代三役

代	市 長		助 役		収 入 役	
	氏 名	就任年月日	氏 名	就任年月日	氏 名	就任年月日
1	町 田 宗 徳	1974年5月12日	富 里 誠 輝	1974年6月19日	前 田 盛 繁	1974年6月19日
			比 嘉 栄 信	1974年6月19日		
			中 根 光 男	1977年2月1日		
2	桑 江 朝 幸	1978年5月12日	比 嘉 貞 信	1978年6月19日	前 田 盛 繁	1978年6月19日
			屋 宜 宣 恒	1978年6月19日		
3	桑 江 朝 幸	1982年5月12日	前 田 盛 繁	1979年8月1日	当 山 文 正	1979年8月 1日
4	桑 江 朝 幸	1986年5月12日	当 山 文 正	1984年4月1日	仲宗根 喜 昭	1984年4月 1日
5	新 川 秀 清	1990年5月12日	嘉 陽 榮 憲	1990年6月1日	砂 川 正 男	1991年7月15日
			富 山 健 二	1991年4月1日		
6	新 川 秀 清	1994年5月12日	嘉 陽 榮 憲	1994年6月1日	砂 川 正 男	1995年7月15日
			富 山 健 二	1995年4月1日		
7	仲宗根 正 和	1998年5月12日	稲 嶺 盛 隆	1998年6月1日	砂 川 正 男	1999年7月14日
8	仲宗根 正 和	2002年5月12日	高 良 武	2002年6月1日	砂 川 正 男	
9	東 門 美津子	2006年5月12日	島 袋 芳 敬	2006年6月2日	山 田 勝	2003年8月 1日
			副 市 長		山 田 勝	
10	東 門 美津子	2010年5月12日	島 袋 芳 敬	2007年4月1日	※2007年8月1日付 収入役制度を廃止	
11	桑 江 朝千夫	2014年5月12日	島 袋 芳 敬	2010年6月2日		
仲 本 兼 明			2014年6月3日			
12	桑 江 朝千夫	2018年5月12日	上 田 紘 嗣	2015年4月1日		
			仲 本 兼 明	2018年6月1日		
			與那嶺 克 枝	2018年7月9日		

## 戦後のコザ市(胡差市、越来村、コザ村)・美里村の歴代正・副議長

市村名代	議 長	就任年月日	副 議 長	就任年月日
胡差市	島 袋 堅 栄	1945年9月20日	前 田 栄 吉	1945年9月20日
越来村1	比 嘉 清 久	1948年2月	比 嘉 真 市	1946年4月30日
// 2	稲 嶺 盛 康	1950年9月	平 田 忠 雄	1947年3月31日
// 3	平 田 忠 雄	1954年9月30日	仲宗根 清 山	1951年9月1日
コザ村	平 田 忠 雄	1956年6月29日	仲宗根 清 山	1956年6月29日
コザ市1	平 田 忠 雄	1956年7月1日	仲宗根 清 山	1956年7月1日
// 2	玉 城 克 也	1958年9月29日	嘉 陽 豊	1958年9月29日
// 3	宮 島 重 英	1962年9月20日	宮 島 重 英	1959年6月10日
// 4	玉 城 克 也	1965年12月25日	玉 城 克 也	1962年9月29日
// 5	比 嘉 貞 信	1965年12月25日	比 嘉 貞 信	1965年12月25日
// 6	富 本 裕 盛	1966年9月29日	玉 城 克 也	1966年9月29日
// 7	富 本 裕 盛	1970年9月29日	玉 城 克 也	1970年9月29日
// 8	玉 城 克 也	1972年6月9日	高江洲 榮	1972年6月9日
美里村1	川 上 清 八	1948年10月	名 幸 方 善	1948年10月
// 2	川 上 清 八	1950年9月	島 袋 堅 栄	1950年9月
// 3	高江洲 義 永	1953年3月	池 原 治 正	1953年3月
// 4	富 山 正 栄	1954年9月	島 袋 堅 栄	1954年9月
// 5	島 堅 栄	1958年9月	池 原 治 正	1958年9月
// 6	池 原 治 正	1962年9月29日	嘉手川 繁 秀	1962年9月29日
// 7	池 原 治 正	1966年9月30日	嘉手川 繁 秀	1966年9月30日
// 8	嘉手川 繁 秀	1970年9月29日	小 渡 良 敬	1970年9月29日

## 沖縄市歴代正・副議長

代	議 長	就任年月日	代	副 議 長	就任年月日
1	玉 城 克 也	1974年4月1日	1	嘉手川 繁 秀	1974年4月1日
2	玉 城 克 也	1974年9月28日	2	高江洲 榮	1974年9月28日
3	高江洲 榮	1975年3月26日	3	喜屋武 正 永	1975年3月26日
4	比 嘉 久 富	1978年9月28日	4	小 渡 良 敬	1978年9月28日
5	比 嘉 久 富	1982年9月28日	5	高江洲 昌 伝	1982年9月28日
6	花 城 康 明	1986年3月28日			
7	照 屋 武 一	1986年9月29日	6	瑞慶山 良 高	1986年9月29日
8	屋 我 平 和	1990年9月28日	7	普久原 朝 徳	1990年10月1日
9	瑞慶山 良 高	1994年9月28日	8	仲 村 清	1994年9月29日
10	新 里 八 十 秀	1998年9月29日	9	比 嘉 清 吉	1998年9月29日
11	浜比嘉 勇	2002年10月1日	10	照 屋 寛 徳	2002年10月1日
12	喜友名 朝 清	2006年9月29日	11	渡嘉敷 直 久	2006年9月29日
13	仲宗根 弘	2010年9月28日	12	与那嶺 克 枝	2010年9月29日
14	小 浜 守 勝	2012年10月4日			
15	普久原 朝 健	2014年9月29日	13	阿多利 修	2014年9月29日
16	小 浜 守 勝	2018年9月28日	14	瑞慶山 良 一郎	2018年9月28日

## 沖縄市事務委託者名簿

	自治会名	自治会長名	自治会事務所	
			所在地	電話・FAX
1	越来	當山全克	越来二丁目18番1号	937-8626
2	城前	新里賢一	城前町14番53号	937-4638
3	照屋	眞玉橋朝勇	照屋一丁目32番34号	937-4470
4	安慶田	狩俣伸悟	安慶田二丁目19番27号	937-4633
5	室川	久場稔	室川二丁目11番12号	937-7055
6	住吉	久場良孝	住吉一丁目10番10号	937-4631
7	嘉間良	普久原毅	嘉間良二丁目4番1号	938-1551
8	八重島	親川静也	八重島二丁目8番16号	937-4628
9	センター	我喜屋盛永	中央二丁目6番53号	938-5907
10	胡屋	島田薫	胡屋三丁目17番4号	933-5090 (FAX 933-5092)
11	中の町	照屋唯智郎	上地四丁目22番2号	933-4259 (FAX 933-1865)
12	園田	末吉裕子	園田三丁目23番29号	933-4211
13	諸見里	知念花代子	諸見里一丁目29番15号	933-5258
14	山内	廣山實	山内三丁目24番3号	933-4792
15	山里	仲宗根友弥	山里一丁目7番4号	933-2202
16	久保田	佐和田辰夫	久保田二丁目27番19号	933-4201
17	南桃原	島袋由香	南桃原三丁目14番1号	933-2203 (FAX 930-1620)
18	美里	久高唯文	美里二丁目19番13号	937-3697
19	東	上江洲安則	東一丁目29番1号	938-4853
20	宮里	幸喜愛	宮里一丁目3番9号	938-4821
21	吉原	又吉博美	美里一丁目18番8号	937-3344
22	松本	川井田聖子	松本一丁目6番12号	938-3341
23	明道	喜友名芳美	明道一丁目20番10号	939-4338
24	知花	宇良敢	知花一丁目11番7号	937-4516
25	登川	仲宗根義明	登川三丁目36番1号	937-6185
26	池原	仲嶺朝信	池原一丁目25番15号	937-5922 (FAX 979-5388)
27	古謝	知念信恒	古謝二丁目23番1号	938-3911
28	高原	仲地清	高原四丁目5番40号	937-3668
29	大里	仲宗根榮子	大里二丁目13番25号	937-4458
30	東桃原	古謝加代子	桃原一丁目2番15号	934-0300
31	比屋根	宮里和夫	比屋根六丁目7番1号	932-8950
32	与儀	仲宗根昇	与儀一丁目13番1号	933-2596
33	泡瀬	桑江良尚	泡瀬二丁目3番26号	939-7335
34	泡瀬第一	山城正博	桃原三丁目16番14号	937-4459
35	泡瀬第二	平良光範	古謝三丁目19番13号	937-0599
36	泡瀬第三	仲眞紀子	泡瀬五丁目19番1号	938-4661
37	海邦町	加賀美英志	海邦二丁目12番38号	938-4950 (FAX 989-5343)

(注意) FAX番号のない自治会のFAX番号は、事務所の電話番号と同じです。

【市民生活課 自治振興係】

歴史年表

日本	年代	沖縄		
旧石器時代	10000年前	(旧石器時代) 骨角器時代	桃原洞穴遺跡	
		?		
縄文	3500年前	早期?	津嘉山森遺跡	
	3000年前	前期		
	2500年前	中期		
	2000年前	後期		
弥生	2000年前	中期	八重島貝塚	
古墳	1500年前	後期		
奈良	1000年前	グスク時代		
平安				
鎌倉	500年前	古琉球	越来グスク	
南北朝				
室町				
安土桃山	1609年	1609年	島津の琉球侵入	
江戸	1609年	近世琉球	1666年	羽地朝秀が摂政となる
			1666年	美里間切を新設(越来間切より分離・独立)
			1728年	察温三司官となる
			1872年	琉球藩になる
明治	1879年	近代沖縄	1879年	廃藩置県
			1894年	日清戦争(～1895年)
			1897年	間切島吏員規程の実施
			1898年	徴兵令を施行
			1899年	土地整理
			1903年	
			1904年	日露戦争(～1905年)
			1908年	沖縄県及島嶼町村制の施行により間切は村(そん)に、村(むら)は字(あざ)に改称される
大正	1879年	近代沖縄	1937年	日中戦争
			1941年	太平洋戦争
			1945年	
			1945年9月	石川市誕生
			1945年9月	古謝(胡差・コザ。含越来村)市誕生
			1945年10月	前原市(含美里村)誕生
			1946年3月	再び美里村となる
			1946年4月	再び越来村となる
昭和	1945年	戦後沖縄	1956年6月	コザ村となる
			1956年7月	コザ市誕生
			1974年4月	沖縄市誕生
				比屋根遺跡
			大里エーヤマ遺跡	
			知花グスク	
			室川貝塚	

## はじめに

沖縄市には、いつ頃から人が住み始めたのでしょうか。

1968年、那覇市山下町の洞窟から、鹿の骨やツノの化石と一緒に、小児の骨が発見され、調査の結果、今から約3万2千年前の8歳ほどの女兒のものであることが判明しました。「山下洞人」と呼ばれるこの女兒は、洪積世（約200万年前～1万年前）の時代から沖縄に人が住んでいたことを証明し、県内では最も古い人類として有名です。

その頃の人々は、土器を作ることを知らず、動物の骨やツノを道具にして生活していました。そのため、当時の日本本土が旧石器（打製石器）を用いて生活していたことから旧石器時代と呼ばれていることに対して、沖縄では骨角器時代と称されることもあります。

沖縄市では、南桃原の洞窟から見つかった成人男性の頭骨が、約1万年前のこの時代のものといわれていましたが、はっきりとはしていません。

## 沖縄貝塚時代

今からおよそ7千年程前になると、沖縄の人々は、土器を用いて物を煮炊きしたり、貯えたりして生活をするようになります。

現在、一番古い土器は、本土の縄文式土器の一種とされていますが、4千年程前になると伊波式、荻堂式と呼ばれる沖縄独自の土器を作るようになります。この時代は、沖縄貝塚時代と呼ばれ、生活の仕方・場所の違いなどにより、早期、前期、中期、後期と分けられています。特に中期になると、竪穴住居が群れをなして集落を形成し、後期では、漁労活動に便利な海辺に住居を移し網漁を行うなど、生活の進歩も見られるようになりますが、骨角器時代と同様に、基本的には魚や貝類、木の実など、海の幸や山の幸に食料を頼る不安定な生活を強いられていた時代でした。

沖縄市では、貝塚時代の編年に大きな成果を上げ、全国的にも著名な室川貝塚や、竪穴住居が確認された八重島貝塚などがこの時代の遺跡です。

## グスク時代・古琉球

今からおよそ800年前、12世紀頃になると、人々は以前の海岸地域から琉球石灰岩の丘など小高い場所に居を移し、石積みのグスクと呼ばれる遺跡を作るようになります。同時に、それまでの採集経済から、鉄製品を用い、米や麦といった食糧を作りだす生産経済の社会へ向かいます。

この時代は、基本的には稲作や麦作を中心とした農業社会ですが、グスク（グスク時代の遺跡）から大量に発見される中国や東南アジア産の陶磁器は、その頃、すでに海外貿易が活発に行われていたことを物語っています。

農業や海外貿易の開始とともに、沖縄の歴史は急速にその歩みを早めることとなります。人口が増え生活が安定してくると、やがては支配する者と支配される者とに分かれ、各地に按司と称される政治的権力者が出現するようになります。彼らは互いに攻防を繰り返しながら、14世紀には三山（南山、中山、北山）と呼ばれる勢力圏を成立するまでに至ります。

三山は、1429年に中山の覇者尚巴志によって統一されますが、この12世紀から15世紀にかけての時期が、考古学上の〈グスク時代〉にあたります。

沖縄の古代歌謡「おもろさうし」に〈ぐえくもりぐすく、ちばなかなぐすく〉とうたわれた越来グスクや知花グスクがこの頃の遺跡です。

この時代のもう一つの特徴は、現在の字ともいふべき集落が形成されることです。市内では、比屋根や与儀、大里などの集落が、すでにこの頃にはできていたことが分かっています。特に比屋根や与儀は、およそ800年前から現在地に集落が形成されており、典型的な沖縄集落のあり方、成り立ちがわかる貴重な集落です。

尚巴志によって統一された琉球は、日本、中国、朝鮮、東南アジア等の外国諸国との活発な貿易を推進しつつ、第二尚氏の尚真王の時代には、日本本土とは別に、北は奄美大島から南は波照間・与那国に至る広大な地域を版図とする琉球王国を形成します。この琉球王国が成立、発展していく12・13世紀頃から1609年の島津侵入までを、グスク時代と重なるものの、歴史学上「古琉球」と呼んでいます。

越来、川畑家の〈白椿〉の伝説で有名な尚泰久王や、わずか半年余りで王位を奪われた悲劇の国王尚宣威が、王子時代に越来城に居城していたのもこの頃の話です。

当時、市域に住んでいた人々の生活は殆ど不明ながら、先の遺跡や津嘉山森の墓碑（1573年）などを通して断片ながら、その一端を垣間見ることができます。また史料でも〈冤谷致〉（1319年）（注1）、〈五欲城〉（1453年）（注2）、〈魏古城〉（1456年）（注3）等と沖縄市に由来する人名や地名が登場してくるのもこの時代の特徴です。



## 近世琉球

1609年の薩摩侵入から1879年の琉球処分までの270年間を「近世琉球」と称しています。

薩摩侵入を受けた琉球は、薩摩藩を介して幕藩体制の一環に編成され、沖縄は近世的とでも称すべき諸改革の必要性に迫られることになります。

まず、1689年と1712年の二度にわたる家譜（系図）の編集は、封建的な身分制度を確立しました。系図を有することを許された者（系持ちという）を士族、持たない無系のものを百姓（平民）として線引きしたわけです。

旧来の中国との伝統的な冊封・朝貢関係は、薩摩侵入以後も維持できたことから、琉球は日支両属と比喻される立場に置かれることになりました。

1611年に行われた慶長検地（土地測量）によって、田畑の段別・品位・石高等が定められ、幕藩体制の基礎原理である石高制が導入されました。

首里王府の行政機構は、国王を頂点に最高の行政ポストである摂政、三司官を中心とし、その下に多くの役人が行政に当たっていましたが、中央だけでは円滑に推進できなかったため、地方制度が間切（現在の市町村）・村（同字）制度として整備されていきました。

間切は、地頭代をトップに首里大屋子以下のサバクリと称される役人が、番所（現在の市役所）に詰めて行政にあたっていました。当時の役人は、本名とは別に役職名も有し、例えば越来間切の地頭代になると、その人は仲宗根親雲上と名乗りました。美里間切は、初期には嘉手苺親雲上、後に満喜世親雲上と地頭代名を称しています。

1666年4月23日（注4）、当時20余村から成っていた越来間切より、与儀・比屋根・西原（現美里）以下15村を割いて美里間切が分離、新設されました。また、1739年8月15日には、登川部落が元島から現在地へと移動しています。

17世紀から18世紀にかけては、全琉で、地頭と呼ばれる領主層の勢力抑制と新地頭層の領地確保という政治的色彩の濃い施策として理解されている8間切の新設と、検地（元文検地と称す）や山政策（木材の確保）とのからみで100余村の移動・新設が行われたものとされています。美里間切の新設や登川村の移動は、これらの一環として行われたと考えられています。

一方、二度にわたる家譜編集の結果、士族層が増大し、限られた士官の道は制限され、やがて首里や那覇には失業士族が溢れるようになります。これに対し王府は、士族の失業対策として彼らの職業規制をゆるめ、居住地の制限も解いていきます。その結果、1720年代以降には、一部士族の田舎下りによって各地に屋取り部落が形成されるようになりました。市内では泡瀬や嘉良川などが、その代表的な事例です。

那覇市奥武山と本市池原で（鳩目銭）と呼ばれる当時の貨幣が鋳造されたのも1656年で、この時代のことでした。

（注1）「太祖実録」洪武24年の条

（注2）「海東諸国紀」（李朝成宗2年）所収の「琉球国図」（端宗元年）

（注3）「太平山安国寺鐘銘」（景泰7年）

（注4）那覇市市史編集室蔵「文氏家譜」大宗

### 歴代の地頭代（明治12年頃）

歴代	越来		歴代	美里	
	地頭代	就任年月日		地頭代	就任年月日
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	(仲宗根親雲上)	⋮	⋮	(嘉手苺→満喜世親雲上)	⋮
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
⋮	仲宗根 文 二	⋮	島 袋 利 三 郎	明治12年10月	
	仲宗根 福 作		仲宗根 惣 太	明治17年10月	
	仲宗根 文 蔵		石 川 仲 一	明治21年10月	
	島 袋 利 助		宮 里 小 平 太	明治24年10月	
	仲宗根 善 兵		島 袋 廉 八	明治27年10月	
	富 里 真 久				
	仲宗根 重 臣				

### 歴代の間切長（明治32年より）

歴代	越来		歴代	美里	
	間切長	就任年月日		間切長	就任年月日
1	島 袋 直次郎	明治32年	1	島 袋 廉 八	明治32年
2	比 嘉 良 蔵	～明治34年8月15日～	2	島 袋 三 郎	明治33年
3	仲宗根 松 助	～明治39年1月25日～			

## 近代沖縄

1879年の琉球処分から1945年の敗戦までを「近代沖縄」といいます。

島津侵入以来、近代的な諸改革により幕藩体制の一環に組み入れられたはずの琉球は、一方で旧来中国との朝貢関係を維持するという特殊な立場にありました。そのため明治政府は、一方的に押しつける形で廃藩置県を断行するという異例の措置をとらざるを得ませんでした。琉球藩を廃して沖縄県が設置され、県政がスタートしたわけです。当然、明治政府の政策に不平・不満をいだく声は根強く、対清外交の配慮も手強い沖縄の旧慣諸制度の改革は日清戦争、土地整理まで待つことになりました。

地方制度では、1896年に沖縄県区制と郡編成が行われ、間切島吏員規程が施行されました。これにより従来の番所は役場になり、地頭代以下の吏員が間切長、収入役、書記となり、村では掟ウツチに変わって村頭が置かれました。

1903年の土地整理事業は、従来の地租（現物納）を改めて金納にし、土地の所有権を確定して納税するなど日本本土における地租改正に相当するものでした。それに伴い、多くの間切で村の合併・新立がみられ、市内では同年、高原村から泡瀬が独立して行政区となっています。

1908年の沖縄県及び島嶼町村制の施行により、旧来の間切は村に、村は字に改められたことから、越来間切は越来村、美里間切は美里村となり、胡屋村は字胡屋、与儀村は字与儀に改められました。この時期に固定した地名は、大正から昭和へと引き継がれ、第二次世界大戦までほとんど変化することはありませんでした。ただこの時期、屋取り集落が行政区として独立するケースがあり、越来村の嘉良川と大工廻御殿敷が1917年にそれぞれ行政字となっています。

1920年には町村制や府県制の特例が廃され、以後本土なみの諸制度が導入されます。それは同時に皇民化政策の軍国主義がもたらされることも意味し、やがて史上最大の地上戦を展開する沖縄戦への道を歩むことを意味していました。

戦前の越来村と美里村は、美里の柑橘類、山内・諸見里の楊梅、そして泡瀬の製塩に代表されるような特産物を有し、また上地の竹細工等にみられるように、農村地域として静かなたたずまいをみせた地域でした。しかし、沖縄戦でみかんやヤマモモは焼かれ、一部の村落が基地に収容されるなど、戦前の様相は一変してしまうことになります。

## 戦後と現在

1945年3月26日の米軍の慶良間諸島上陸を契機に、〈鉄の暴風〉と形容された沖縄戦の幕はきっておとされました。

4月1日に本島に上陸した米軍は、その日の午前中には、北（読谷）・中（嘉手納）両飛行場を占拠し、午後には現在のコザ高校一帯まで進軍するなど、破竹の勢いで沖縄戦を有利に展開していきました。翌2日には、本市泡瀬に達し、本島を二分する作戦に成功します。北上した米軍は、4月の下旬には本島の中北部全域をほぼ制圧し終えました。しかし、南下した部隊は、首里の守備軍司令部を死守せんとする日本軍の反撃に遭い、特に、宜野湾の嘉数高地や浦添の前田あたりでは死闘を繰り広げ、日米双方に膨大な死者を出しました。

いち早く米軍の支配下となった中北部では、当時10カ所余の難民収容地区が設置されており、その一つに嘉間良を中心とするコザ地区がありました。

南部でまだ激しい戦闘が繰り広げられていた真っ只中の6月7日、驚くべきことにコザ地区では村長・助役選挙が行われ、6月6日に古謝小学校、7月には第一小学校（現、越来小）、第二小学校（現、コザ小）、第三小学校（現、安慶田小）などを開校し、戦後への歩みを始めていました。

しかし、一方では米軍上陸後の数日間に戦没者の大半を出すなど、ここに沖縄戦中・戦後を通じた沖縄市の大きな特徴があります。

同年8月15日、沖縄の戦後復興を期すべく、戦後初の行政機関として仮諮詢委員会が石川市で結成されました。はからずも日本の全面降伏を告げる天皇の終戦放送が、全国に伝えられた日でした。

同年9月、「地方行政緊急措置要綱」が公布され、難民収容所を中心に急激に人口が増えた地域に市制が布かれ、その時に、越来村が古謝（胡差）市に、美里・具志川一帯が統括されて前原市となります。しかし、戦後処理も進み住民待望の帰村許可が下りると、中部の人口も激減し、前原市が翌年3月に、胡差市が4月にそれぞれ市制を解かれ、再び美里村、越来村となりました。

日本がポツダム宣言を受諾してまもない9月7日、アメリカ第十軍の置かれていた嘉手納地域（旧、越来村森根）で、ほぼ全滅した沖縄の日本軍を代表して奄美や宮古島の日本軍高官が招かれ、沖縄戦の降伏調印式が行われたのでした。

〈戦後沖縄の縮図〉と言われた我が沖縄市で、奇しくも沖縄戦の幕は降ろされ、それと同時に四半世紀も続く異民族支配の幕開けもなされていたのです。それは沖縄市が異文化との接触によって、個性豊かな都市カラーを持つ地域として歩いていく一歩でもありました。

人々が難民収容所から郷里へ帰還を始めるのとほぼ  
時を同じくして、1945年10月には海外からの引揚げが  
開始されました。当初の南洋などからの引揚者は、不  
十分な受け入れ体制ながら、美里村字高原にあった米海  
軍部隊跡に収容されました。これがキャストロ海外引揚  
民収容所で、海外・県外からの引揚者を帰村まで一時収  
容した施設ですが、広く一般には誤用ながらインヌミヤ  
インヌミヤードゥイという俗称で知られました。

公式な受け入れ準備が整うと、翌年の7月には中城村  
に久場崎収容所も開所されました。引揚げのピークを終  
える同年12月には久場崎収容所は閉鎖されましたが、  
インヌミヤードゥイでは1949年7月に知念地区へ移動す  
るまで引揚業務が継続されていました。

インヌミは、多くの引揚者の再出発地であると共に、  
沖縄の戦後復興へのスタート地点でもありました。

嘉手納基地を中心とした基地建設が進むにつれ、職を  
求めて集まった人々で急激な人口増加を遂げた越来村  
は、基地依存経済への道を歩み始めます。嘉手納基地の  
門前町として戦後の出発を始め、しばしば基地問題で障  
害に出会いますが、越来村は異文化との融合による新し  
い文化を創造しながら、コザ村を経てコザ市昇格とめま  
ぐるしく発展を遂げていきました。

そうした中、1956年には市町村組織の運営の合理化、  
財政基盤の拡充等を理由に、琉球政府（現沖縄県庁）が  
音頭をとって「市町村合併促進法」が定められ、沖縄各地  
で市町村合併が行われました。

1974年4月、歴史的、地理的、社会的、そして経済的  
にもきわめて緊密な関係にあった美里村とコザ市との対  
等合併が行われ、新生「沖縄市」の誕生となります。それ  
は、1666年に越来間切から美里間切が分離・独立して以  
来、実に308年ぶりのことでしたが、これは本土復帰（19  
72年）を境に地方自治法の適用を受けた最初の事例で  
した。

新生（沖縄市）は、基地依存経済からの脱却をめざし  
て自立経済の発展を目標に出発し、あわせて国際文化  
観光都市宣言を行い、文化、社会、そして経済的にも21  
世紀を視野に入れたまちづくりを展開してきました。沖  
縄市が、戦後歩んできた道のりは、基地依存経済に支え  
られながらも、文化的に本市をきわめて強烈な個性を持  
つまちに育て上げていました。そうした都市個性、文化  
を据えたまちづくりを今、沖縄市は展望しています。

[越来村・美里村時代]

年	月	日	越来村の主な記録	月	日	美里村の主な記録	
1946 (昭和21年)	4		市町村制が施かれ、官選で村長に島袋賢栄氏任命 (役所設置：字嘉間良の普久原方)	3	1	村長に仲宗根巖氏就任 (役所設置：泡瀬美浦区)	
				4	14	泡瀬製塩業復活	
				4	29	美里村消防団結成	
				12	15	村役所移転：字美里476番地	
1947 (昭和22年)	6		役所移転：嘉間良十字路の元米軍ガレージ	1	5	土地調査一斉開始	
				2	22	美里初等学校開校1周年記念式	
				4	20	青年実業高等学校開校式	
				5	1	美里村経済生活安定委員会結成	
				8	5	臨時戸籍編成着手	
				9	7	第1回 原山勝負差分式	
1948 (昭和23年)	2	1	初代公選村長に城間盛善氏当選 村議会議員26人選出	2	1	公選村長に仲宗根巖氏再選	
	2	8		2	8	村議会議員26人選出	
	4	8		4	8	教育の6・3・3制実施	
1949 (昭和24年)	6	1	行政区を10区から11区へ変更 (室川区創設) 軍首脳部よりビジネスセンター建設の指示を受ける	4	1	市町村民税実施	
	11	5		7	1	北美小学校独立認可 教育委員会制施行	
1950 (昭和25年)	3	6 17	開拓組合結成・越来ダム起工式 ビジネスセンター用地が開放され都市計画が始められる 村長に大工廻朝盛氏当選 軍道5号線拡張工事に伴う家屋立退きにより諸見里原13,240㎡開放	9	10	村長に仲宗根巖氏三選（無投票当選）	
	9						3
	9						
1951 (昭和26年)	1		越来村消防団結成 行政区を11区から13区へ変更 ビジネスセンターで開放病院起工式	3	1	村営新興館落成	
	9						
	10						
1952 (昭和27年)	2		字上地の嘉良川原、東原、上地原、西原、 字諸見里の平良川原など139,125.92㎡ 開放 字嘉間良に中部農業研究指導所開所 字山里、桃原など5,732.92㎡開放 字倉敷の倉根原、東内喜納原、嶽原など 151,045.23㎡開放				
	3						
	4						
	6						
1953 (昭和28年)	2		上地、東原ほか8カ所322,394㎡開放により、 胡屋十字路を中心とする都市建設がすすめられる 越来村社会福祉協議会設立 行政区を13区から14区へ変更(中の町区創設) 越来ダム(33,100㎡)完成	3	29	村議会議員特別選挙	
	4						
	6						
	6						
	10						

## [コザ村・コザ市・美里村時代]

年	月	日	越来村・コザ村の主な記録	月	日	美里村の主な記録
1954 (昭和29年)	9	1	村長に比嘉眞市氏当選	2	1	戸籍整備事務開始
	9		村議会議員20人当選	5	23	村長に渡慶次憲英氏就任
	9		字胡屋から里根原開放	9	12	村議会議員20人当選
	10		字諸見里上迫原開放			
1955 (昭和30年)	6		コザ音頭発表会	6	7	米軍人軍属による被害者賠償請求事務開始
1956 (昭和31年)	6	13	<b>コザ村時代</b> 越来村を「コザ村」に名称変更を議決 村長に比嘉眞市氏就任  <b>*名称を片仮名のコザとした理由</b> 1. 終戦直後、米軍は「胡屋」を「koza」と呼び、一般の人々も「コザ」と呼んだ。全琉そして米本土でも「koza」の名で親しまれていた。 2. 世論調査の結果、大多数から「コザ」を村名にすることの要望があり、議会は1956年6月13日、条例第24号で越来村の名称をコザ村に変更することを議決した。	11	20	市町村合併促進法施行
	7	1	<b>コザ市誕生</b> コザ村からコザ市に昇格・市制施行 初代市長に比嘉眞市氏就任 行政協定により北中城村島袋区の一部と北谷町桃原区の一部がコザ市に編入			
	7		コザ市土地を守る会結成			
1957 (昭和32年)	8	26	第1回 全島エイサーコンクール開催 ／優勝:勝連村比嘉青年会			
	1	19	越来区の西森地域を城前区に区画変更	10	4	美里村育英会結成総会
	6		中の町小学校創立	12	31	旧美里村財産分割委員会開催
	11	14	中の町と諸見里の間のスターゲージ跡 28,509m開放			
1958 (昭和33年)	12	1	第1回 市民運動会をコザ小学校で開催			
	1	22	コザ市育英会設立	1	28	美里村育英会貸付規程施行
	4	2	中之町小学校開校	5	19	村長に富山正栄氏就任
	6	11	市新庁舎落成	5	31	村新庁舎落成
	7	1	市昇格2周年記念及び新庁舎落成式典	10	1	B円から米国ドルへ通貨切替
	9	7	市長に大山朝常氏当選			
	9	7	市議会議員選挙23人当選			
10	1	B円から米国ドルへ通貨切替				
1959 (昭和34年)	10	29	大山朝常市長に米国ケンタッキー州知事から同州名誉知事の称号が贈られた			
	12	1	琉米親善センター完成			

[コザ市・美里村時代]

年	月	日	コザ市の主な記録	月	日	美里村の主な記録
1960 (昭和35年)	1		米国ケンタッキー州知事アルバート・ベン ジャミン・チャンドウ氏へコザ市長の名誉 称号を贈る	12	20	美里村災害救助隊規程公布
	4	23	琉米親善センター落成祝賀会			
	9	10	第5回全島エイサーコンクール大会 (中之町小学校)			
	10	18	中の町市有地に青婦会館落成			
1961 (昭和36年)	8	20	市制5周年記念式典	4	18	本土就職促進協力会支部結成
				11	28	郵便貯金払戻期成会結成
1962 (昭和37年)	1	31	コザ市観光協会設立	5	12	村長に富山正栄氏再選 村議会議員選挙20人当選
	9	12	市長に大山朝常氏再選			
	9		越来区・山内区で越来節の歌碑除幕式			
	11		第5回 市民運動会			
1963 (昭和38年)	5		琉米親善コザまつり開催			
	11	21	コザ市身体障害者支部結成			
	12	14	沖縄市町村会から優良市として表彰			
1964 (昭和39年)	4	3	中部工業高等学校開校			
	9	8	第18回東京オリンピックの聖火が通過			
1965 (昭和40年)	1	26	市立保育所第1号「山内保育所」開所	1	30	美里小学校85周年記念図書館竣工 美里保育所竣工
	1	29	全国市町村会から優良市として表彰			
	4	12	湛水親方顕彰碑除幕式			
	5	1	コザ市営野球場開き			
	8	15	第10回全島エイサーコンクール			
	11	24	コザ市老人クラブ連合会第1回総会			
1966 (昭和41年)	1	26	消防団創立15周年記念式典	5	23	村長に中村哲二郎氏就任 村議会議員20人当選
	7	29	コザ市営プール開き			
	7	30	市制10周年記念式典／コザ市歌発表			
	9	5	市長に大山朝常氏3選			
	9	12	市議会議員選挙27人当選			
	10	30	CID発砲事件発生			
1967 (昭和42年)	2		中央公園開園	3	10	美里村老人クラブ連合会結成
	4	1	コザ市営プールが日本水泳連盟C級公認			
	5		市立安慶田保育所開所			
	6		安慶田市営住宅80戸完成			
	6		乳剤舗装5カ年計画はじまる			
	7		第1回 コザ市小・中学校水泳大会			
	10	14	コザ市スポーツ少年団結成			
1968 (昭和43年)	5	8	中部青果市場開市	4	8	中部産業技術学校開校 初の公選による主席選挙・立法院議員選 挙実施
	11		水道部庁舎・消防庁舎落成			
	11		中の町小学校に中部初めての体育館建設			
	11		市役所内部に「復帰対策委員会」を設置			

年	月	日	コザ市の主な記録	月	日	美里村の主な記録
1969 (昭和44年)	8		市立諸見保育所開所	3		泡瀬村営住宅竣工
	10	31	中央高校ボクシング部・長崎国体で優勝	7	24	弁務官資金総額2.961ドル交付
	12	25	市新庁舎落成祝賀式典	10		宮里小学校落成
				11		泡瀬漁港完成
				11	30	知花城跡展望台完成
1970 (昭和45年)	5	5	沖縄こどもの国開園	5	23	村長に中村哲二郎氏再選
	9	1	山内小学校開校	9	13	村議会議員20人当選
	9		コザ市長に大山朝常氏無投票で4選			
	9		市議会議員選挙27人当選			
	9		コザ教育区立学校給食センター完成			
	9		第15回 エイサーコンクール			
	11		コザ市第1回スポーツ少年野球大会			
	12	20	コザ暴動発生			
1971 (昭和46年)	1	10	第1回 コザマラソン	3	7	立法院議員補欠選挙で小渡三郎氏当選
	4		コザ市、北谷村共同によるごみ焼却炉完成	7	12	毒ガス撤去始まる
	5	5	沖縄こどもの国まつり開催			
	9	10	市制15周年記念コザまつり開催			
	9	12	市制15周年記念式典			
	12	10	コザ市農業まつり開催			
1972 (昭和46年)	5		コザ市慰霊塔除幕式	5	15	日本復帰
	5	15	日本復帰	8	1	知花保育所開所
	5	15	コザ市福祉事務所開所	10	1	初の農業委員選挙24人当選
	9	26	<b>「国際文化観光都市」を宣言</b>	10	16	初の児童手当支給
	10		「若夏国体」コザ市民運動推進大会			
	11	3	コザ市国際文化観光都市宣言市民祭典			
	11		あけぼの保育所開所			
	12	18	<b>「市民の木」「市民の花」制定・「市の指定する観葉植物」決定</b>			
1973 (昭和48年)	1		老人医療の無料化実施	2	24	村新庁舎落成
	3		総合グラウンド完成	6	26	合併協議会規約議決
	3	17	「市民の木」「市民の花」「市の指定する観葉植物」制定記念植樹祭			
	4	12	<b>コザ市民憲章制定</b>			
	5	3	若夏国体(6日迄)			
	6		コザ市土地開発公社設立			
	12		母子寮(和泉寮)完成			
1974 (昭和49年)	1		コザ市・美里村合併決議			
	3		コザ市史出版			
	4	1				
沖縄市誕生						

[沖縄市]

月 日	1974年(昭和49年)の主な記録	月 日	1975年(昭和50年)の主な記録
4 1	<b>沖縄市開庁式</b>	5 17	沖縄市明るい選挙推進協議会 結成
4 1	初代市議会議長に玉城克也氏就任	6 20	沖縄市勤労者互助会 設立
4 1	初代市教育長に富里誠輝氏就任	6 27	第11回 沖縄県身体障害者スポーツ大会で沖縄市チームが総合優勝
4 1	初代市水道局長に仲井間憲一氏就任	7 7	沖縄市立教育研究所 設置
5 4	美里漁業協同組合事務所及びセリ市場落成祝賀会	7 9	嘉手納基地への基地給水契約 調印式
5 12	初代沖縄市長に町田宗徳氏就任	7 12	東洋一の規模で全国で初めてとなる「沖縄こどもの国は虫類センター」開園
6 13	地籍問題対策協議会 発足	7 19	沖縄海洋博(沖縄国際海洋博覧会)開会式
6 19	市第一助役に富田誠輝氏就任	7 23	沖縄市育英会 結成
	市第二助役に比嘉栄信氏就任	8 2	第1回 沖縄市勤労婦人まつり(3日迄)
	市収入役に前田盛繁氏就任	8 4	沖縄市老人クラブ連合会 第1回 レクリエーション大会
7 4	第2代市教育長に山城清輝氏就任	8 13	沖縄市社会福祉センター 完成
8 1	沖縄市生活改善連絡協議会 結成	8 15	平和を考える市民の集い(市・市職労共催)
8 2	沖縄市高年齢者職業相談室を本庁舎内に開設	8 20	第1回 中頭展(沖縄市文化協会・中頭美術工芸同好会主催)(24日迄)
9 8	市議会議員選挙36議席決定	8 22	第1回 沖縄まつり(24日迄)
9 15	第1回 沖縄全島エイサーコンクール	9 14	第28回 県民体育大会で沖縄市初優勝
9 17	第1回 沖縄市敬老会	10	越来保育所で障害児保育開始
9 26	座談会「市長と語る」第1回(婦人グループ)	10 30	沖縄市・豊中市兄弟都市宣言1周年記念式典
10 11	市政懇談会 開催(11月8日迄)	11 9	第1回 沖縄市老人スポーツ大会
10 14	第1回 沖縄市畜産共進会	11 16	第1回 沖縄市婦人連合会運動会
10 18	沖縄市文化協会 発足	11 20	沖縄市社会福祉センター 落成式典
10 26	<b>市民憲章、国際文化観光都市宣言、市民の花、市民の木 制定</b>	11 28	県下初の一番街商店街アーケードカラー舗装落成式
10 30	沖縄市青少年健全育成協議会 結成	12	沖縄市総合計画基本構想 策定
11 3	沖縄市誕生市民祭典		
	豊中市との兄弟都市宣言調印式	月 日	<b>1976年(昭和51年)の主な記録</b>
11 19	勤労婦人問題懇話会 発足	1 14	コザ十字路商店街振興組合 設立
11 26	第1回 沖縄市老人クラブ文化作品展示会	3	沖縄市・具志川市・勝連町による「中城湾港開発推進連絡協議会」結成
12 10	沖縄市闘牛組合結成大会	4 1	100トンゴミ焼却場 落成式
12 19	沖縄市観光振興協議会 発足	4 13	室川小学校が安慶田小学校敷地内に開校
月 日	<b>1975年(昭和50年)の主な記録</b>	4 13	室川幼稚園開園
1 6	石粉山開き	4 16	沖縄市赤十字奉仕団 発足
1 15	第1回 沖縄市成人式	5 19	沖縄市青年団協議会 発足
1 19	第1回 沖縄市社会教育振興大会	5 29	内喜納土地改良 完成式
2 2	第1回 沖縄市マラソン大会	6 21	美里ポンプ場 落成式
2 20	明るい沖縄市をつくる連絡会 結成	7 20	県下初の胃ガン検診開始
2 21	沖縄市総合計画審議会 発足	8 15	第21回 沖縄全島エイサーコンクール
3 14	沖縄市都市計画審議会 発足	9 18	沖縄市民憲章推進協議会 結成
3 26	第3代市議会議長に高江洲榮氏就任	10 13	嘉手納基地への基地給水契約成立
4 1	<b>沖縄市制1周年記念式典</b>		
4 6	東南植物楽園水上公園 開園		
5 1	沖縄市小口資金融資制度 開始		
5 1	認可私立保育所 開所		



月 日	1976年(昭和51年)の主な記録
10 16	沖縄市養鶏団地 落成式
10 27	室川小学校校舎 落成式
11 12	沖縄市葬斎場 落成式
12 11	養豚団地 落成式
12 19	第1回 市民走ろう会(市教育委員会主催)
月 日	1977年(昭和52年)の主な記録
2 1	市助役に中根光男氏就任
2 10	第1回 沖縄市の物産と全国観光ポスター展(12日迄)
2 15	社会環境浄化運動「グリーン沖縄市市民大会」
2 25	キャンプ・ヘーグ跡地利用最終報告
4 1	沖縄こどもの国水族館 開館式
4 16	市宮武道場・ソフトボール競技場 落成式
5 24	市民憲章碑 除幕式(コザロータリークラブ創立15周年記念で寄贈)
7 1	県下初の沖縄市働く婦人の家 開館式
7 23	沖縄こどもの国 動物園完成により「沖縄動物園水族館」として開園
8 15	三十三回忌慰霊祭 (コザ地域・美里地域合同で初開催)
9 4	沖縄全島エイサーまつり *コンクールからまつりへ変更/道じゅねー実施
10 21	沖縄県Aサイン関係係済補償獲得期成会 発足
11 18	沖縄市青少年センター 開所式
12 15	第1回 沖縄市産業まつり(17日迄)
12 26	中城湾港早期建設を成功させる会 結成
月 日	1978年(昭和53年)の主な記録
2 24	第1回 沖縄市社会福祉大会
3 4	第1回 婦人の家まつり
5 12	第2代沖縄市長に桑江朝幸氏就任
6 1	沖縄市文化協会「文化の窓」創刊
6 19	市助役に比嘉貞信氏と屋宜宣恒氏就任
7 4	第3代市教育長に山城清輝氏就任
7 15	第2代市水道局長に金城清享氏就任
7 30	730(ナナサンマル)交通方法変更の日
9 3	沖縄市青年団協議会エイサーまつり
9 17	泡瀬ハーリーが17年ぶりに復活
9 28	第4代市議会議長に比嘉久富氏就任
10 28	コザ十字路商店街アーケードカラー舗装落成式 *公募による名称「銀天街」となる
11 15	沖縄市立救急診療所 開所式

月 日	1979年(昭和54年)の主な記録
1 8	市民課「総合窓口制」を開始し窓口事務手続きを合理化
2 6	市政報告会(3月1日迄)
2 16	第1回 沖縄市民総合文化祭(18日迄)
2 16	市内11カ所目の胡屋第二児童公園開園により、市民一人当たりの公園面積が県内一となる
4 1	<b>市制5周年記念市民祭典</b>
4 7	沖縄こどもの国水と緑の広場 落成式
5 3	沖縄こどもの国で国際児童年「子どもまつり」を開催(6日迄)
8 1	市助役に前田盛繁氏就任
8 1	市収入役に当山文正氏就任
8 17	沖縄市観光闘牛、観光舞踊 開始
10 20	沖縄市文化協会「市民文化教室」開校
11 1	住居表示制度スタート(胡屋・仲宗根)
11 28	行政懇談会
月 日	1980年(昭和55年)の主な記録
1 4	県内初の高速ファクシミリ導入により窓口事務をスピード化
1 15	胡屋-照屋線(バイパス通り)完成
3 29	第1回 沖縄市技能功労者表彰式
3 31	泡瀬の京太郎が沖縄県指定文化財に指定
4 15	沖縄こどもの国メインゲート 完成
8 31	25周年記念全島エイサーまつり
9 29	沖縄市立中央公民館 設置
10 6	市政報告会(29日迄)
12 20	美里区画整理工事着工
月 日	1981年(昭和56年)の主な記録
1 10	沖縄市民会館 落成
3 26	沖縄市障害者福祉都市推進協議会 発足
4 1	中部広域市町村圏協議会 発足
4 7	安慶田中学校 開校
6 11	第1回 市民コンサート
9 27	第1回 沖縄市小中学校陸上競技大会
12 25	第4代市教育長に比嘉徳進氏就任
月 日	1982年(昭和57年)の主な記録
2 4	国体主会場用地売買交渉合意
2 4	広島東洋カープ沖縄市で初キャンプ
3 31	登川市営住宅 完成
5 12	第3代沖縄市長に桑江朝幸氏就任

月 日	1982年(昭和57年)の主な記録
7 15	第3代市水道局長に金城清享氏就任
9 28	第5代市議会議長に比嘉久富氏就任
10 19	<b>沖縄市民10万人突破</b>
10 21	沖縄市民10万人達成記念式
10 27	沖縄市民会館が県内発の「BCS賞(日本建築業協会賞)」を受賞
12 12	美里小学校創立100周年記念式典
12 18	越来小学校創立100周年記念式典
月 日	1983年(昭和58年)の主な記録
2 1	老人保健制度 創設
2 1	福祉広報おきなわ「点字広報」第1号発行
3 4	県下一の規模となる「沖縄市老人福祉センター かりゆし園・沖縄市保健相談センター」落成記念式典
3 20	若草公園 開園式 *市内28カ所目の開園となり一人当たりの公園面積が県平均を大きく上回り全国水準となる
6 31	県下一の近代的な総合農民研修場となる「沖縄市農民研修センター」落成式
7 8	第5代市教育長に比嘉徳進氏就任
7 8	比屋根での「米軍ヘリコプターの不時着に関する抗議決議」を沖縄市議会全会一致で可決
8 1	県内初、外国人市民に国民健康保険の適用を開始
8 1	安慶田中学校ハンドボール部全国制覇
8 21	第1回 ピースフルラブ・ロックコンサート
9 13	沖縄市下水道事業20周年記念式典
10 19	市政懇談会(11月28日迄)
11 3	第1回 沖縄市教育委員会表彰式典
11 29	沖縄市体育協会創立10周年記念式典
12 9	駐留軍離職者定期職業相談 開始
12 27	市内で初めての身体障害者用公衆電話が登川市営住宅に完成
月 日	1984年(昭和59年)の主な記録
2 10	沖縄市消防団が日本消防協会第36回全国表彰式で特別賞を受賞(全国から10団体・九州では沖縄市のみ)
4 1	市助役に当山文正氏が就任
4 1	市収入役に仲宗根喜昭氏就任
4 21	<b>沖縄市制10周年記念式典</b>
4 21	沖縄市文化センター、沖縄市立図書館、沖縄市立郷土博物館、沖縄市立芸能館 開館

月 日	1984年(昭和59年)の主な記録
4 24	湾岸道路(市道443号)の中城湾漁業補償調印
5 1	沖縄、具志川、勝連三市町の中城湾港企業誘致等推進協議会 設立
5 14	パイプライン敷設軍用地(4万7千㎡)返還
5 16	沖縄市シルバー人材センター設立
6 16	県内で4番目となる「沖縄市婦人防火クラブ」結成
6 28	那覇空港での「自衛隊機炎上事故に関する抗議決議」を沖縄市議会全会一致で採択
7 4	第42回 国民体育大会「海邦国体」昭和62年沖縄開催正式決定
7 13	ハワイ州での「第5回ジャパン・フェスティバル」に登川青年会が参加しエイサーを初披露
10 26	市制10周年記念都市シンポジウム
11 2	第10回 沖縄まつり(4日迄)
11 27	市政懇談会(28・30日)
月 日	1985年(昭和60年)の主な記録
1 26	第1回 沖縄市福祉まつり
1 28	金武町での「米軍人による日本人刺殺事件に関する抗議決議」を沖縄市議会全会一致で採択
4 6	宮里中学校 開校
5 1	「瑞慶山ダム返還土地等に係る見舞金支給等覚書」調印
6 20	<b>核兵器廃絶平和都市宣言</b>
8 22	市政懇談会(24日迄)
9 1	第30回 全島エイサーまつり
11 3	沖縄市立中央公民館が第38回全国優良公民館として文部科学大臣賞を受賞
月 日	1986年(昭和61年)の主な記録
3 5	沖縄市行政改革大綱決定
3 28	第6代市議会議長に花城康明氏就任
5 12	第4代沖縄市長に桑江朝幸氏就任
6 10	沖縄市野外ステージオープン
8 1	第4代水道局長に仲宗根健昌氏就任
9 18	東海市で「沖縄市の物産品即売会と観光展(沖縄市物産振興会)」(23日迄)
9 29	第7代市議会議長に照屋武一氏就任
月 日	1987年(昭和62年)の主な記録
1 21	沖縄・北九州ふれあいの翼交流ゲートボール大会
2 14	第10回 働く婦人の家まつり

月 日	1987年(昭和62年)の主な記録
2 14	瑞慶山ダム水ぬきにより旧倉敷の集落が26年ぶり浮上
3 11	沖縄市新総合計画基本構想策定
3 28	沖縄こどもの国内に「沖縄市立ふるさと園」開園
4 24	海邦国体線、市道センター45号線 開通
5 2	沖縄県総合運動公園 開園式
7 8	第6代市教育長に比嘉徳進氏就任
7 13	中央パークアベニューが建設省の手づくり郷土賞「いきいきとした街並み30選」に選定される
8 3	第1回 沖縄市・東海市中学生交流(7日迄)
8 6	第23回全国身体障害者スポーツ大会「かりゆし大会」100日前記念式典
8 6	桑江市長が、23カ国・89都市の市長へ「世界平和へのメッセージ」を送る
9 4	海邦国体50日前記念パレード・市民祭り
9 11	美東中学校男子バスケットボール日本一祝賀会
9 20	第42回 国民体育大会「海邦国体」夏季大会・沖縄市で水球競技開催(23日迄)
10 9	南伸道路(沖縄自動車道 石川ー那覇間) 開通
10 25	第42回 国民体育大会「海邦国体」秋季大会(30日迄)
11 14	第23回 全国身体障害者スポーツ大会「かりゆし大会」(15日迄)
月 日	1988年(昭和63年)の主な記録
1 14	第10回 市民総合文化祭(17日迄)
1 28	沖縄市母子保健推進協議会 結成
1 28	第23回全国身体障害者スポーツ大会「かりゆし大会」記念碑 除幕式
2 13	沖縄市教育委員会・越来自治会・沖縄タイムス社主催「飛び安里展」(15日迄)
3 12	沖縄市働く婦人の家10周年記念式典
3 26	山内区画整理事業竣工記念式典
5 17	沖縄市企業立地促進条例に基づく企業誘致第1号として、合名会社新里酒造の新工場落成祝賀会
6 18	沖縄市水道事業30周年記念式典
7 26	沖縄県中部広域圏・山形県最上広域市町村圏姉妹締結
8 26	沖縄カーニバル(胡屋地区商店街)(27日迄)
10 1	市民課窓口へ手数料納入機導入
10 19	各団体別市政懇談会(11月1日迄)
11 16	中城湾港開発推進協議会 発足
12 1	郵便局窓口での住民票等の交付申請サービス「ハイビスカスメール」開始

月 日	1988年(昭和63年)の主な記録
12 1	沖縄市観光協会創立20周年記念式典
12 27	中の町での「ディスコでの催涙弾投げ込み事件」に関する抗議決議を沖縄市議会全会一致で採択
月 日	1989年(平成元年)の主な記録
1 31	中部広域圏10市町村・最上広域圏8市町村の首長による「中部・最上交流サミット」
3 29	第1回 沖縄市国民健康保険健康優良家庭表彰式
4 1	<b>沖縄市制15周年記念式典</b>
4 1	コザ自治会が嘉間良自治会に名称変更
4 12	かりゆし交流センター 開所式
5 26	東部海浜開発計画市案発表
7 12	沖縄市商業活性化推進協議会 設立
7 30	久保田市営住宅完成
10 4	市政懇談会(11月7日迄)
10 10	海邦国体・かりゆし大会開催記念モニュメント「勝利之像」除幕式
11 8	沖縄市東部海浜リゾート推進協議会設立
月 日	1990年(平成2年)の主な記録
3 23	自治省「活力のあるまちづくり」で沖縄市が優良地方公共団体として、県内で初めて表彰される
4 1	沖縄こどもの国の大型遊園施設「沖縄アイランドパーク」開園
4 1	比嘉自治会が久保田自治会に名称変更
4 5	美原小学校 開校
5 12	第5代沖縄市長に新川秀清氏就任
6 1	市助役に嘉陽榮憲氏就任
7 1	第7代市教育長に眞哲雄氏就任
7 29	沖縄市国際交流協会(オキナワシティー・インターナショナルクラブ)結成
8 1	第5代水道局長に仲宗根健昌氏就任
8 15	美里オリオンズが都市対抗少年野球大会で全国優勝
8 25	第1回 沖縄市出身世界のウチナンチュ歓迎会
9 10	市議会議員選挙で初の女性議員誕生
9 16	第10回 沖縄市小中学校陸上競技大会
9 28	第8代市議会議員長に屋我平和氏就任
10 8	沖縄市暴力団壊滅市民総決起大会
10 25	中城湾港新港地区一部供用開始
11 22	沖縄県文化功労者表彰で沖縄市エイサーまつり実行委員会が表彰

月 日	1991年(平成3年)の主な記録
1 1	沖縄市在宅介護支援センター開設
1 21	街づくり市民会議 (28日迄)
4 1	市助役に富山健二氏就任
4 1	重度心身障害者(児)医療費助成事業開始
4 1	声の広報事業開始
4 13	ラジオ広報「沖縄市です、こんにちは(琉球放送ラジオ)」放送開始
5 1	昼食時間中の市役所窓口業務 開始
6 21	「米軍人、軍属等による殺人事件及び交通死亡多発事故に関する意見書・抗議決議」を市議会全会一致で可決
7 12	沖縄市街づくり市民フォーラム'91
7 15	市収入役に砂川正男氏就任
7 21	移動図書館車・知恵蔵君事業開始
8 4	親子平和大使を広島市へ初の派遣
8 14	沖縄市ファッションタウン推進協議会 設立
8 15	市福祉図書館が郵政省より盲人登録物等発受施設に指定
9 6	通産省の92年度商業集積事業で沖縄市が対象自治体に指定
9 6	沖縄市新総合計画「第2次基本計画」策定
9 12	流域下水道制度制定20周年記念で沖縄市が建設大臣表彰を受賞
9 28	沖縄市宮里の渡名喜元完さん(106歳)が長寿男性日本一に
11 18	第43回県民体育大会で沖縄市男女総合優勝
11 25	県内初のローマ字併記住居表示板取り付け開始
11 28	第1回 O F Tファッションショー(沖縄市ファッションタウン推進協議会主催)
12 2	沖縄市南米移住者子弟技術研修生受け入れ事業開始
月 日	1992年(平成4年)の主な記録
1 17	県内初の平和行政推進委員会 発足
1 17	平和モニュメント(市総合運動公園)除幕式
1 21	廃棄物処理事業対策協議会 開始
4 1	沖縄市公共施設管理公社 設立
4 2	中の町1号線にコミュニティ道路 完成
5 13	沖縄の物産と観光展を兄弟都市・豊中市で初開催(17日迄)
7 4	豊中市青年会議所と沖縄青年会議所が姉妹JC締結
7 7	スーヅブワー懇談会(12月1日迄)

月 日	1992年(平成4年)の主な記録
7 25	第10回 ピースフルラブ・ロックフェスティバル(26日迄)
8 23	第1回 平和のための戦跡巡りツアー
9 28	「競輪の場外車券売り場・サテライト沖縄の設置反対に関する要請決議」を沖縄市議会全会一致で可決
10 10	豊中市庁舎で「友好のシーサー」設置除幕式
11 6	沖縄市初・県下2人目の救急救命士(高江洲盛一消防士長)誕生
11 27	沖縄市更生保護婦人会結成20周年記念式典
12 4	沖縄市育英会財団法人移行10周年記念式典
月 日	1993年(平成5年)の主な記録
2 5	第1回 チャンプルー文化まつり(胡屋地区商店街主催)(7日迄)
2 15	広報おきなわが沖縄県広報コンクールで最優秀賞・写真賞受賞
2 19	沖縄こどもの国開園20周年記念式典
2 27	沖縄市スポーツ少年交流団結成25周年記念式典
3 7	第1回 おきなわマラソン
3 25	沖縄市民平和の日(9月7日)を定める条例を市議会可決
3 31	第1回 沖縄市タウンデザイン賞表彰式
4 5	泡瀬小学校・泡瀬幼稚園開校式
4 8	市役所新庁舎落成式典
4 9	美原幼稚園 開園
5 18	沖縄市在宅寝たきり長寿者笑顔宅配事業開始
5 28	島マス記念塾 開塾
6 25	沖縄市芸能団体協議会創立10周年記念式典
7 4	第8代市教育長に當眞哲雄氏就任
7 24	第10回 福祉まつり(25日迄)
8 10	「婦女暴行事件に関わる被疑者(米軍人)の国外脱走事件に関する要請決議」を沖縄市議会全会一致で可決
9 7	「市民平和の日」記念式典
10 11	第20回 沖縄市陸上競技大会
10 12	沖縄市下水道事業30周年記念式典
10 17	山形県で中部広域・最上広域姉妹広域締結5周年記念沖縄フェスティバル(19日迄)
10 20	普久原朝喜顕彰碑除幕式
11 6	沖縄国際カーニバル(沖縄まつり・沖縄カーニバル・コザ十字路まつりを統合)(7日迄)
11 11	文化のまちづくり全国大会(12日迄)

月 日	1993年(平成5年)の主な記録
12 2	沖縄商工会議所創立40周年記念式典
12 15	第45回 県民体育大会 3年連続沖縄市男女総合優勝祝賀会
12 19	元沖縄市長 桑江朝幸氏市葬
月 日	1994年(平成6年)の主な記録
1 29	第10回 沖縄市社会福祉大会
2 6	'94国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ キジムナーフェスタ(中部広域市町村圏主管)(13日迄)
2 27	沖縄市身体障害者協会創立30周年記念式典
3 26	沖縄市青少年センター創立20周年記念式典
4 1	<b>沖縄市制施行20周年記念式典</b>
4 1	沖縄市・米沢市姉妹都市提携調印式
4 4	嘉手納基地第3ゲート北約500mの黙認耕作地に訓練飛行中の米軍のF15イーグル戦闘機が墜落・炎上
4 4	「米軍戦闘機F15イーグル墜落事故に関する抗議決議」を沖縄市議会全会一致で採択
4 8	市内初の児童館「あげだ児童館」落成式
5 12	第6代沖縄市長に新川秀清氏就任
5 20	沖縄市・米沢市姉妹都市提携共同宣言式(米沢市)
7 1	乳幼児医療費助成制度 開始
7 1	市庁舎インフォメーションタワー(電光掲示塔)完成
8 1	第6代市水道局長に仲宗根健昌氏就任
8 19	市民ふれあい農園 開園式
9 7	中学生街づくり議会
9 18	第1回 沖縄市青年会交流スポーツ大会
9 27	第20回 沖縄市畜産共進会
9 28	第9代市議会議長に瑞慶山良高氏就任
10 6	沖縄市老人クラブ連合会20周年記念式典
10 18	兄弟都市提携20周年を記念し「豊中市交流協会」を設立
10 26	市シルバー人材センター創立10周年記念式典
11 8	市民憲章制定20周年記念式典
12 21	第20回 市老人クラブレクリエーション大会
月 日	1995年(平成7年)の主な記録
1 8	第10回 沖縄市婦人連合会 演芸のつどい
1 25	市民生委員児童委員協議会創立20周年記念式典
2 3	第1回 沖縄市生涯学習フェスティバル(19日迄)
2 14	沖縄市婦人防火クラブ結成10周年記念式典
3 23	沖縄市人にやさしいまちづくり環境整備要綱適合マーク第1号交付

月 日	1995年(平成7年)の主な記録
4 3	倉浜衛生施設組合と瑞慶山ダム流域振興促進協議会が倉敷廃棄物最終処分場の覚書と公害防止協定を締結
5 1	市役所総合窓口で手話案内業務開始
5 12	沖縄市農業青年クラブ結成20周年記念式典
5 28	瑞慶山ダムふれあい広場「倉敷の碑」除幕式
6 8	第1回 沖縄山羊フェスティバル
6 30	大型ショッピングセンターの名称が「コリンザ」に決まる
7 13	沖縄市女性模擬市議会
7 14	第10回 沖縄市少年の主張大会
7 17	まちづくり市民会議(8月15日迄)
8 20	第40回 沖縄全島エイサーまつり
9 12	本島北部の「米軍人による女子小学生暴行事件に関する抗議決議」を沖縄市議会全会一致で可決
9 16	沖縄市文化協会創立40周年記念式典
10 5	第41回 全日本総合男子ソフトボール選手権大会でコザスポーツレジャーランドが初優勝
10 14	オフリミッツ(市内の繁華街の一部を対象にした米軍人等の立ち入り禁止令)開始
10 28	第20回 沖縄市老人クラブ大会
月 日	1996年(平成8年)の主な記録
2 10	米沢市と姉妹都市災害時相互応援協定を締結
2 25	第20回 一番街雪まつり
3 1	市民課窓口に音と電光文字による案内システムを導入
3 31	倉敷ダムオープニングフェスティバル(瑞慶山ダムから名称変更)
4 5	沖縄東中学校 開校
6 29	沖縄市青少年育成市民会議 設立
9 8	日米地位協定の見直しと基地の整理縮小を問う県民投票
9 16	「嘉手納飛行場へのヘリポート移設反対」沖縄市・北谷町・嘉手納町三者連絡協議会 結成
9 25	<b>スポーツコンベンションシティ宣言</b>
10 4	アンテナショップ「コザ物産館」オープン
10 6	第1回 港まつり in 泡瀬
10 14	地域子育て支援センター開所
11 7	沖縄こどもの国 コアラ一般公開
11 7	第1回 クリーンデイ in 沖縄市
12 24	県内初の市民課窓口での手話サービス開始

月 日	1997年(平成9年)の主な記録
1 3	韓国から県に贈られた天然記念物の濟州馬2頭を沖縄こどもの国で一般公開
1 14	市民小劇場の名称「あしびなー」に決定
1 18	第20回 働く婦人の家まつり
1 24	男性長寿日本一の渡名喜元完さん(112歳)逝去
2 1	第20回 沖縄市産業まつり(2日迄)
2 26	倉浜衛生施設組合の一般廃棄物最終処分場 完成
3 1	県内初のコミュニティーFM放送局「FMチャンプラ」開局
7 17	第9代市教育長に比嘉憲秀氏就任
8 30	暴走族排除住民大会
9 18	市婦人の家開館20周年記念講演
10 10	第1回 沖縄市健康スポーツフェア
10 11	'97沖縄国際カーニバル(12日迄)
11 28	第三セクター大型ショッピングセンター「コリンザ」オープン
12 16	沖縄市観光協会 法人認可30周年記念式典

月 日	1998年(平成10年)の主な記録
3 1	市民課(印鑑証明・住民票)自動交付機設置
3 15	第1回 沖縄県市郡対抗女子駅伝競走大会
4 3	沖縄市産業交流センター 落成記念式典
5 12	第7代沖縄市長に仲宗根正和氏就任
5 17	沖縄市民小劇場あしびなー 開館
6 1	市助役に稲嶺盛隆氏就任
7 16	第10代市教育長に小渡良一氏就任
8 1	第7代市水道局長に高良武氏就任
9 28	第10代市議会議長に新里八十秀氏就任
10 6	沖縄市中学生海外派遣事業 開始 市内の中学生8人をワシントン州レイクウッド市へ派遣(22日迄)
10 12	沖縄こどもの国に雌のコアラ「ジュリ」が仲間入り
11 1	第1回 沖縄市子ども文化芸能まつり
11 1	泡瀬まつり 31年ぶりに大綱引きが復活
11 21	沖縄市東部海浜開発計画早期着工総決起大会
12 11	「エイサー360度」が沖縄タイムス出版文化賞・特別賞受賞

月 日	1999年(平成11年)の主な記録
3 27	沖縄市地域振興券交付
4 3	<b>沖縄市制施行25周年記念式典</b>
5 28	沖縄市消防庁舎・県内初の防災研修センター 落成式典

月 日	1999年(平成11年)の主な記録
6 9	第1回 コザ音楽祭(沖縄県ロック協会主催)
6 11	まちづくり市民会議(7月16日迄)
6 26	第1回 倉敷ダムまつり(27日迄)
6 19	第2回 全国山羊サミット in 沖縄
9 25	姉妹都市提携5周年記念・米沢産業まつりへ沖縄市歌舞団特別出演
10 6	オフリミッツ(市内の繁華街の一部を対象にした米軍人等の立ち入り禁止令)解除
12 7	元コザ市長 大山朝常氏市葬

月 日	2000年(平成12年)の主な記録
1 26	県内では初の郵政省のテレワークセンター生活情報化推進事業を活用した「沖縄市テレワークセンター」開所
2 8	沖縄市サミット推進市民会議 発足
3 15	諸見小学校ミニバスケット男子チームが第31回全国ミニバスケットボール大会で県勢初優勝の祝賀会・パレード
4 1	沖縄市救急診療所 閉所
5 26	G8サミット・文化フェスタ・アメリカンフェスティバル(県主催)(18日迄)
6 6	琉球古典音楽野村流 島袋正雄氏 人間国宝(重要無形文化財保持者)認定
7 6	仲嘉真理選手がシドニー五輪重量挙げ53kg級の日本代表決定(9月18日 7位入賞)
7 7	市内でおきた「米軍人による女子中学生へのわいせつ事件に関する抗議決議」を沖縄市議会全会一致で可決
7 11	市内でおきた「米軍人によるひき逃げ事件に関する抗議決議」を沖縄市議会全会一致で可決
7 14	沖縄市観光物産センター(沖縄市物産振興協会運営)開所
7 22	嘉手納基地内第二ゲート「オキナワ・フレンドシップ・プラザ」記念植樹祭
8 1	沖縄市福祉文化プラザ 開所
8 22	2000年広島市・長崎市・沖縄市中学生ピースサミット(25日迄)
8 23	知花花織復元作業所 開所
8 24	広報おきなわが平成11年度全国広報コンクール表彰(入選・佳作)
9 9	第20回 沖縄市小中学校陸上競技大会
9 22	第20回 市畜産共進会
10 17	東部海浜開発早期実現総決起大会

月 日	2000年(平成12年)の主な記録
10 27	沖縄こどもの国 第1回フォトコンテスト
11 12	県指定無形文化財 泡瀬京太郎20周年記念公演
12 1	「沖縄市指定ごみ袋」制度 開始
12 26	2000年広島市・長崎市・沖縄市中学生ピースサミット開催記念モニュメント除幕式
12	第3次沖縄市総合計画基本構想策定
月 日	2001年(平成13年)の主な記録
2 1	健康情報スクランブルネット「HELLO2」開設
2 25	沖縄市国際交流協会設立10周年記念式典
4 14	沖縄音楽市ミュージック・ネットワーク・フェスティバル2001(同実行委員会主催)(15日迄)
6 8	沖縄市基幹型在宅介護支援センター 開所式
7 6	北谷町で発生した「米兵による婦女暴行事件に関する抗議決議」を沖縄市議会全会一致で可決
8 3	東部海浜開発早期実現市民総決起大会
8 5	夏休み親子ふれあい消防・防災体験教室 初開催
10 7	第1回 きらめきフェスタ2001
10 18	県内初の沖縄中部勤労者福祉サービスセンター(ゆいワーク)開所
11 16	沖縄市更生保護婦人会結成30周年記念式典
月 日	2002年(平成14年)の主な記録
1 16	沖縄市・レイクウッド市姉妹都市提携
2 17	第10回 おきなわマラソン
2 18	沖縄市地域イントラネット開通式
3 30	第1回 沖縄市長杯高等学校バスケットボールおきなわカップ(31日迄)
4 1	情報公開制度 開始
4 1	学校週5日制開始
4 6	沖縄市ゆらていく広場(銀天街商店街)オープン
5 1	県内初の郵便局での証明書交付サービスを山里・沖縄かりゆし・沖縄高原郵便局で開始
5 1	市水道局と米軍嘉手納基地との基地給水に関する協定書締結
5 12	第8代沖縄市長に仲宗根正和氏就任
6 1	市助役に高良武氏就任
6 1	第8代水道局長に畠里隆也氏就任
7 6	第20回 ピースフルラブ・ロックフェスティバル2002(7日迄)
7 8	第11代市教育長に渡嘉敷直勝氏就任
7 29	復帰30周年記念 沖縄国際ベースボールフェスティバル

月 日	2002年(平成14年)の主な記録
10 1	第11代市議会議長に浜比嘉勇氏就任
10 24	沖縄市・レイクウッド市姉妹都市提携市民ツアー(30日迄)
10 27	美東小学校創立100周年記念式典
11 1	沖縄国際カーニバル(3日迄)
11 22	第1回 沖縄市工芸フェア(24日迄)
12 14	コザ十字路ゆらていくまつり(沖縄市銀天街商店街振興組合等主催)
月 日	2003年(平成15年)の主な記録
4 1	沖縄市ファミリー・サポート・センター開所
4 11	世界最大級のモーションキャプチャスタジオ等を設置したIT共同利用型インキュベート施設「沖縄市ITワークプラザ」開所
4 25	コリンザ屋上に「MIRUBA」(観る場)展望台がオープン
5 18	第20回 全国一斉ウォークラリー大会
6 3	美里酪農団地堆肥化施設 落成式
6 28	第20回 沖縄市福祉まつり(29日迄)
7 1	沖縄市暴走行為と暴走行為をあおる行為の防止に関する条例施行
7 1	沖縄市観光物産センター「夢プラザおきなわ」開設
7 15	2003市政懇談会(25日迄)
8 1	市収入役に山田勝氏就任
9 11	広報おきなわが平成14年度全国広報コンクール入選・6席に選定
10 8	室川子ども会国際交流団が海外島市都市米ワシントン州レイクウッド市でエイサーを披露
10 12	第30回 沖縄市陸上競技大会
11 23	泡瀬村創設100周年記念「泡瀬大綱引き」5年ぶりに開催
月 日	2004年(平成16年)の主な記録
2 7	第10回 沖縄市生涯学習フェスティバル(29日迄)
3 14	沖縄市身体障害者協会創立40周年記念式典
4 1	沖縄市個人情報保護条例施行
4 1	「障害」からひらがなの「障がい」として使用する方針を開始
4 15	国内初の動物園とこども博物館を融合させた施設・沖縄こども未来ゾーン(チルドレンズセンター・ネイチャーランド・ワンダーミュージアム)開園
4 28	<b>沖縄市制施行30周年記念式典</b>
6 30	沖縄市役所美里出張所 廃止

月 日	2004年(平成16年)の主な記録
8 7	豊中市・沖縄市兄弟都市提携30周年記念交流式典
8 9	まちづくり市民会議(10月迄)
9 22	第30回 沖縄市畜産共進会
10 21	沖縄市シルバー人材センター設立20周年記念大会
10 24	沖縄市東部活性化秋祭り(沖縄市東部自治会連絡会主催)
10 26	市民憲章制定30周年記念式典
11 20	宝くじスポーツフェア「ドリームベースボール」
12 2	第30回 沖縄市老人クラブレクリエーション大会
月 日	2005年(平成17年)の主な記録
1 6	<b>人口13万人達成</b>
2 1	スポーツコンベンションシティ宣言記念碑除幕式
2 12	第20回 市立中央公民館まつり(13日迄)
2 21	<b>泡瀬の京太郎(チョンダラー)が国の文化庁より記録作成等の措置を講ずべき無形民族文化財に指定される</b>
2 26	IT新事業創出体制強化事業として県内で初めて指定を受けた「沖縄市モバイルワークプラザ」開所式
4 1	市内小・中学校で2学期制スタート
4 15	沖縄市中央公共駐車場オープン
5 11	沖縄市シルバーワークプラザ 開所式
5 12	照屋林助氏追悼イベント「コザ独立国てるりん大統領国民葬・笑い供養」
6 9	「在日米軍再編に伴う普天間飛行場ヘリ部隊の嘉手納飛行場への統合に断固反対する要請決議」を沖縄市議会全会一致で可決
7 1	粗大ごみの処理有料化開始
7 4	市内でおきた「米兵による女児わいせつ事件に関する抗議決・意見書」を沖縄市議会全会一致で可決
7 6	第30回 一番街七夕まつり(10日迄)
7 11	沖縄市水道局と沖縄市管工事協同組合が「沖縄市水道災害等における応援活動の協力に関する協定」を締結
7 23	第1回 2005国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ「キジムナーフェスタ」(30日迄)
8 26	第50回 沖縄全島エイサーまつり(28日迄) 30万人が来場
9 7	沖縄市戦後文化資料展示室「ヒストリート」開設
9 17	港まつり・東部まつり(18日迄)
10 3	ピアサポートセンター「つなぎ」開所式
10 13	第30回 沖縄市老人クラブ大会

月 日	2005年(平成17年)の主な記録
10 27	沖縄市文化協会創立50周年記念式典
11 12	県内初の本格的な武道競技施設、沖縄市武道館・弓道場落成式
月 日	2006年(平成18年)の主な記録
1 11	沖縄市民小劇場あしびなーが、公立文化施設を顕彰する2005年度JAFFRAアワード(総務大臣賞)を受賞
4 18	沖縄市消防署泡瀬出張所落成式
5 12	第9代沖縄市長に東門美津子氏就任
6 2	市助役に島袋芳敬氏就任
6 12	中部徳洲会病院と医療救護活動に関する協定を締結
7 6	第12代市教育長に眞栄城玄昌氏就任
8 11	沖縄市こども議会
8 13	美里復興60周年記念事業で五穀豊穡や無病息災を願う伝統行事「スーマチ」を15年ぶりに披露
8 20	美東中学校が、第14回全国中学生空手道選手権大会・男子団体形で初優勝
9 8	沖縄全島エイサーまつりが地域伝統芸能大賞(活用賞)を受賞(日本のまつり開催記念式典)
9 28	広報おきなわが平成17年度全国広報コンクール入選・8席に選定
9 29	第12代市議会議長に喜友名朝清氏就任
10 14	第4回世界のウチナーンチュ大会 in 沖縄市& 沖縄市国際交流フェスティバル
11 26	第10回 ゲート#2フェスタ
12 6	沖縄市就労支援センター開設
12 17	第10回 沖縄県市郡対抗女子駅伝競走大会
12 23	胡屋歩道橋撤去
12 25	東部海浜開発検討会議 発足
月 日	2007年(平成19年)の主な記録
1 27	第30回記念 沖縄市産業まつり(28日迄)
1 30	嘉手納基地での「パラシュート降下訓練に関する抗議決議と意見書」を沖縄市議会全会一致で可決
1 30	沖縄市活性化100人委員会「中心市街地活性化部会」発足
2 1	第9代市水道局長に嘉陽田朝博氏就任
3 8	沖縄こどもの国リニューアルオープン後入園者100万人突破
6 7	沖縄戦後文化資料展示室ヒストリート分室「シーぶんかん」開館



月 日	2007年(平成19年)の主な記録
6 8	沖縄市活性化100人委員会「こどものまち宣言部会」発足
6 13	<b>エイサーのまち宣言</b>
6 27	焼却炉建設で倉浜衛生施設組合と登川自治会が建設基本合意書に調印
6 30	胡屋十字路が、県内の国道では初となるスクランブル交差点へ切替え
7 7	第25回 ピースフルラブ・ロックフェスティバル2007(8日迄)
7 26	沖縄市活性化100人委員会「公立保育所のこれからの役割を考える部会」発足
7 27	コザ・ミュージックタウンオープン
8 15	沖縄市戦後文化資料展示室「ヒストリート」入館者3万人突破
8 18	沖縄市商店街再生チャレンジショップ事業第1号店「銀天大学」が銀天街商店街にオープン
8 19	美東中学校が、第15回全国中学生空手道選手権大会・男子団体形で二連覇
8 30	エイサーフォーラム
8 31	「エイサーのまち宣言」記念大会 第52回沖縄全島エイサーまつり
10 12	沖縄警察署と「沖縄市における行政対象暴力の排除に関する協定書」を締結
10 15	焼却炉建設で倉浜衛生施設組合と倉敷ダム流域振興促進協議会がごみ処理施設建設基本合意書に調印
11 3	沖縄国際カーニバル2007(4日迄)
11 9	JAおきなわ「中部ファーマーズマーケットちゃんぷるー市場」落成式典
11 18	第10回 沖縄市子ども文化芸能まつり
11 25	ゲート#2フェスタ2007
12 5	東部海浜開発事業一部見直し等に関する市長判断を公表
12 6	第30回 沖縄市文化祭・展示部門(9日迄)
12 15	沖縄市コミュニティバス運行実証実験開始
12 15	沖縄市商店街再生チャレンジショップ事業第2号店として「コザ工芸館ふんどろ」オープン
12 26	インドよりインドゾウ2頭(ラルフ・デビ)が沖縄こどもの国へ到着(後の琉人・琉花)

月 日	2008年(平成20年)の主な記録
1 9	市内でおきた「米兵によるタクシー強盗致傷事件に関する抗議決議・意見書」を沖縄市議会全会一致で可決
2 2	沖縄こどもの国 インドゾウを一般公開
2 10	中の町小学校創立50周年記念式典
2 13	本島中部でおきた「米兵による女子中学生暴行事件に関する抗議決議・意見書」を沖縄市議会全会一致で可決
3 25	国際児童・青少年園演劇フェスティバルおきなわキジムナーフェスタとミュージックタウン整備事業が文化庁長官表彰(文化芸術創造都市部門)を受賞
4 3	比屋根小学校・幼稚園 開校式
4 30	<b>こどものまち宣言</b>
5 5	こどものまち宣言セレモニー
6 2	沖縄市空き店舗情報交流センター開所
6 13	「エイサーのまち宣言」1周年記念式典
6 13	第1回 東海市中学生沖縄体験学習
6 24	沖縄市活性化100人委員会「沖縄市の将来ビジョンづくり部会」発足
7 1	沖縄市シルバー人材センターによる粗大ごみの電話受付業務を開始
7 4	沖縄市水道事業通水50周年記念式典
7 14	一番街商店街に「商店街交流ひろばコザBOX」開設
7 29	中部電気工業協同組合と「災害時における応急対策等の災害支援に関する協定」を締結
8 1	ミュージックタウン音市場1周年記念「ミュージック・ウィーク」
8 20	知花花織事業協同組合 発足
8 24	美東中学校が、第16回全国中学生空手道選手権大会・男子団体形で大会史上初の三連覇
8 24	沖縄県人ブラジル移民100周年記念式典
8 31	沖縄県人アルゼンチン移民100周年記念式典
9 24	北京パラリンピック陸上男子マラソン(車いすT52)で銀メダルを獲得した上与那原寛和選手を市民表彰
10 23	沖縄コカ・コーラボトリングと「災害時における物資の供給に関する協定」を締結・大規模災害時に無償提供する自動販売機を市役所に設置
11 4	市政懇談会(11月19日迄)
11 7	友好都市愛知県東海市と「災害時における相互応援に関する協定」を締結
11 8	越来城水辺公園 竣工式

月 日	2008年(平成20年)の主な記録
11 8	第1回 越来城下町まつり(9日迄)
11 9	泡瀬埋め立て事業で公金支出の差し止め判決
12 2	泡瀬干潟埋め立て事業の公金支出の差し止め判決で控訴の議案を可決(市議会)
12 25	沖縄市活性化100人委員会「公立保育所法人移管(民営化)ガイドラインづくり部会」発足
月 日	2009年(平成21年)の主な記録
1 23	沖縄市観光協会法人認可40周年記念式典
2 8	高原小学校創立50周年記念式典
2 26	沖縄こどもの国リニューアルオープン5周年記念特別シンポジウム「琉球弧の生き物と共生」・パネリストに秋篠宮さまが出席
3 18	ミュージックタウン構想が法政大学制定の2008年度イノベティブ・ポリシー賞受賞
3 22	倉浜衛生施設組合(沖縄市・宜野湾市・北谷町)と地元3団体(池原自治会・登川自治会・周辺農家)による公害防止協定書調印式
3 31	一番街と銀天街が中小企業庁の新・がんばる商店街77選に選定
4 1	<b>沖縄市制施行35周年</b>
5 3	泡瀬パヤオ交流広場 竣工式
5 15	市内2局目となるFM局 沖縄ラジオ(株)開局
6 6	第1回 コザ・てるりん祭
6 13	エイサーのまち宣言記念イベント「エイサーナイト」
6 29	沖縄市活性化100人委員会「国道330号沿線(胡屋十字路～コザ十字路区間)のまちづくりを考える部会」発足
8 1	第5回 2009国際児童・青少年劇場フェスティバルおきなわ キジムナーフェスタ(9日迄)
8 2	第10回 風山祭
8 28	コザ・インフォメーションセンター 開所
9 7	沖縄市戦後文化資料展示室「ヒストリートⅡ」開設
9 18	第1回 沖縄市食育展
10 15	福岡高等裁判所那覇支部が泡瀬干潟埋立(東部海浜開発事業)に関する公金支出差し止めの控訴審判決
11 6	泡瀬京太郎保存会が文化財保護団体として文部科学大臣表彰を受賞
11 13	沖縄こどもの国リニューアルオープン後入場者200万人突破
11 20	沖縄市・東海市姉妹都市提携調印式

月 日	2010年(平成22年)の主な記録
1 30	沖縄市食生活改善推進協議会設立20周年記念式典
2 11	第1回 沖縄こどもの国花まつり2010(3月14日迄)
2 21	第20回 沖縄市国際交流フェスティバル
3 16	第4次沖縄市総合計画基本構想策定
3 23	沖縄市中心市街地活性化基本計画が県内自治体で初めて内閣総理大臣から認定
3 26	沖縄国際アジア音楽祭musix2010(28日迄)
4 14	沖縄こどもの国メインゲート・大型休憩テント落成式
4 14	沖縄市母子生活支援施設レインボーハイツ落成式典
5 4	第10回 沖縄音楽市
5 12	第10代沖縄市長に東門美津子氏就任
5 15	沖縄市体育館 落成式典
6 7	越来グスク発掘調査を25年ぶりに実施
6 10	沖縄市中心市街地循環バス実証実験開始
6 12	2010エイサーナイト(8月迄)
7 2	嘉手納空軍基地第18航空団及び沖縄市の消防相互援助の覚書調印式
7 6	第13代市教育長に仲松鈴子氏就任
7 26	沖縄市活性化100人委員会「沖縄市大好き!まちづくりプラン部会」発足
7 28	全国高校総合体育大会「美ら島沖縄総体2010」(8月20日迄)
8 20	沖縄平和大使派遣20周年記念事業「2010沖縄市ピースフォーラム」
9 18	第30回 沖縄市小中学校陸上競技大会
9 28	第13代市議会議長に仲宗根弘氏就任
10 1	音楽イベント「音のページェント2010」(3日迄)
10 8	通称「吉原地域」歓楽街環境浄化市民総決起大会
10 16	2010全国エイサー大会(全国エイサー大会実行委員会・沖縄県主催)(17日迄)
10 16	芝居とエイサー演舞が合体した「エイサー今昔物語」上演
12 11	沖縄市国際交流協会20周年記念式典
月 日	2011年(平成23年)の主な記録
1 13	沖縄市社会福祉センター・沖縄市男女共同参画センター完成記念式典
2 13	越来中学校創立50周年記念式典
3 19	第10回 沖縄市長杯高等学校バスケットボール「おきなわカップ」

月 日	2011年(平成23年)の主な記録
4 9	ミュージックタウン大型ビジョン及び音楽モニュメント完成披露セレモニー
5 13	ファミリーサポート・ジョブカフェ 開所式
6 2	第10代市水道局長に川畑弘隆氏就任
6 3	沖縄市市民活動交流センター 開所式
6 13	ライカム交差点内緑地帯「エイサーモニュメント」完成披露セレモニー
7 25	<b>沖縄市立ふるさと園の「旧久場家住宅主屋」、「旧久場家住宅ヒンプン」、「旧平田家住宅マチフル」が国の登録有形文化財に登録</b>
8 1	沖縄市地域ブランド認定制度「コザスター」開始
10 11	沖縄市活性化100人委員会「沖縄市生涯学習のまちづくり部会」発足
10 14	第5回 世界のウチナーンチュ大会沖縄市歓迎イベント
10 23	山内中学校創立50周年記念式典
10 23	第1回 コザランチ選手権
11 10	沖縄市活性化100人委員会「まちづくりにおける協働のあり方を考える部会」発足
11 30	通称「吉原地域」歓楽街環境浄化市民総決起大会・パレード
12 20	沖縄市地域ブランド認定制度「コザスター」3品を初認定
月 日	2012年(平成24年)の主な記録
1 1	沖縄市が県内で13番目の景観行政団体となる
1 28	第35回 沖縄市産業まつり(29日迄) 8万人が来場
2 5	沖縄市景観まちづくりシンポジウム
2 19	第20回 おきなわマラソン
3 11	第1回 沖縄市吹奏楽フェスティバル
3 15	第10回 沖縄市工芸フェア(18日迄)
3 17	一番街・サンシティ商店街新アーケード落成式
4 2	こどものまち推進部設置
4 15	「沖縄県地域環境センター」が県庁から沖縄こどもの国チルドレンズセンターに移転リニューアルオープン
6 13	胡屋十字路・中の町なかどおりエイサーモニュメント完成披露セレモニー
7 2	エイサーのまち宣言5周年記念 原動機付自転車のご当地ナンバープレート交付開始
7 7	第30回 ピースフルラブ・ロックフェスティバル(8日迄)

月 日	2012年(平成24年)の主な記録
7 25	<b>知花花織が国の伝統的工芸品に指定</b>
7 25	沖縄市活性化100人委員会「沖縄市における平和事業のこれからを考える部会」発足
7 29	第1回 コザエイサーまつり
10 4	第14代市議会議長に小浜守勝氏就任
10 6	音のページェント2012「根音ウマチー」(7日迄)
11 4	第1回 ももやま通り音楽祭
11 5	市政懇談会(15日迄)
11 6	イオン琉球㈱と「災害時における被災者に対する防災活動協力に関する協定書」を締結
11 24	沖縄国際カーニバル2012
11 25	ゲート#2フェスタ
12 7	沖縄市活性化100人委員会「沖縄市が目指す文化事業について考える部会」発足
12 25	沖縄警察署と「暴力団員に対する市営住宅の使用制限に関する協定書」を締結
月 日	2013年(平成25年)の主な記録
1 31	越来城水辺公園が国土交通省の手づくり郷土賞(一般部門)を受賞
2 11	沖縄県助産師会「母子未来センター」落成式
3 2	沖縄こどもの国で70年ぶりに「ンマハラシー」復活
3 30	ちゃんぷるー沖縄市大使第1号に琉球ゴールデンキングスの与那嶺翼選手、並里成選手、山内盛久選手が就任
4 1	中心市街地循環バス本格運行
4 26	無料公衆Wi-FiサービスKOZA Wi-Fi Okinawa City開始
6 10	沖縄市活性化100人委員会「こどもたちが主人公となるまちづくりを考える部会」発足
6 13	コザ運動公園エイサーモニュメント完成披露セレモニー
6 13	沖縄市サッカー場整備工事中に、地中から枯葉剤等を製造している米国企業の複数のドラム缶が発見される
6 14	嚶鳴協議会(事務局:愛知県東海市)12自治体による「災害時における相互応援に関する協定」を締結
7 6	東南植物楽園 再開園
7 20	2013国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ「キジムナーフェスタ」(28日迄)
7 22	ちゃんぷるー沖縄市大使にお笑いコンビ「ガレッジセール」のゴリさんと川田広樹さんが就任

月 日	2013年(平成25年)の主な記録
7 27	第1回 こども囀鳴フォーラム
8 31	ちゃんぷるー沖縄市大使に台湾沖縄県人会の諸喜田伸会長が就任
9 7	沖縄市民平和の日制定20周年記念行事「平和のトライアングル+1」
9 7	NPO法人SADAKO LEGACYから市へサダコ鶴の寄贈
9 15	第1回 美ら里まつり
10 12	第30回 沖縄市福祉まつり(13日迄)
10 13	第40回 沖縄市陸上競技大会
11 3	泡瀬村創設100周年・泡瀬復興期成会創立65周年記念「泡瀬大綱引」10年ぶりに開催
11 28	沖縄市赤十字奉仕団創立40周年記念式典
12 1	第20回 沖縄市生涯学習フェスティバル
12 26	コンビニ3社と沖縄市AED設置に関する覚書を締結
月 日	2014年(平成26年)の主な記録
2 7	沖縄市女性防火クラブ30周年記念式典
2 11	沖縄市野球場(コザしんきんスタジアム)落成式
2 14	越来小の優勝旗が米国オクラホマ州の男性から在沖米国総領事館を通して70年ぶりに返還される
2 14	沖縄国際アジア音楽祭musix2014(16日迄)
2 22	コザしんきんスタジアムでプロ野球オープン戦(広島東洋カープvs阪神タイガース)初開催
3 24	美里工業高等学校が第86回選抜高等学校野球大会に初出場
4 1	沖縄市障がい者基幹相談支援センター開設
4 19	沖縄こどもの国ワンダーミュージアム リニューアルオープン
4 25	<b>美里村屋が市内で4件目となる国の登録有形文化財に登録</b>
5 12	第11代沖縄市長に桑江朝千夫氏就任
5 29	沖縄市民憲章制定40周年記念式典
6 3	市副市長に仲本兼明氏就任
7 6	第14代市教育長に狩俣智氏就任
7 20	第10回 あがりな〜ざとエイサーまつり
8 6	沖縄市兄弟・姉妹都市モニュメントを市役所前広場に設置
8 12	沖縄市音楽資料館おながく村 開館
8 20	第1回 沖縄市こども議会
8 29	沖縄市老人クラブ連合会創立40周年記念・沖縄市老人クラブ大会

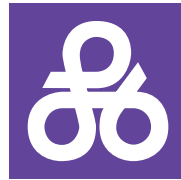
月 日	2014年(平成26年)の主な記録
9 5	第40回 沖縄市畜産共進会
9 28	東部海浜開発事業PR「沖縄市東部海浜大花火」
9 29	第15代市議会議長に普久原朝健氏就任
11 8	沖縄市・豊中市兄弟都市締結40周年記念式典・市民大交流会
11 9	<b>沖縄市制施行40周年記念式典</b>
11 9	<b>沖縄市名誉市民表彰</b>
11 10	ドイツで行われた空手世界選手権の個人形で喜友名諒氏(劉衛流龍鳳会)が優勝
11 11	うるま市と「災害時における相互応援に関する協定書」調印式
11 19	沖縄市シルバー人材センター設立30周年記念式典
11 29	ちゃんぷるー沖縄市大使に糸数美樹さん、宮島真一さん、岸本セシルさんが就任
12 1	東北サファリパークから2頭のアジアゾウ(トンサイ・ブントーン)が越冬のため沖縄こどもの国に来園
12 9	沖縄市体育協会創立40周年記念式典
12 15	沖縄県高圧ガス保安協会LPガス部会と「災害時におけるLPガスの供給における協定」締結
月 日	2015年(平成27年)の主な記録
1 21	市内FMコミュニティ2局と「災害時の放送等伝達に関する協定書」「緊急情報割込放送に関する協定書」を締結
1 31	銀天街商店街壁面の巨大壁画「コザ十字路絵巻」完成セレモニー
2 10	第11代市水道局長に仲宗根弘氏就任
3 4	沖縄こどもの国のインドゾウの琉花が県内初・国内で10例目となる赤ちゃんゾウを出産
3 10	コザ信用金庫と「災害時における一時避難場所に関する協定」を締結
3 20	市庁舎前線広場へのエイサーモニュメント完成披露セレモニー
3 28	島ぜんぶでおーきな祭 第7回 沖縄国際映画祭「沖縄会場コザゲート通りレッドカーペット」
3 28	腹話術師のいっこく堂さんがちゃんぷるー沖縄市大使に就任
4 1	県内初の大型交番「コザ交番」開所
4 1	沖縄市就職・生活支援パーソナルサポートセンター開所
4 23	全日本女子バレーボールチーム沖縄市合宿(25日迄)
4 27	プロバスケットボールチームの琉球ゴールデンキングスのホームタウンを沖縄市に決定

月 日	2015年(平成27年)の主な記録
5 11	幼稚園給食モデル事業として泡瀬・比屋根幼稚園で給食提供開始
5 24	沖縄こどもの国の赤ちゃんゾウの命名式で「琉美」に決定
5 28	沖縄市観光協会と沖縄市物産振興会が統合し、一般社団法人 沖縄市観光物産振興協会 設立
7 27	<b>人口14万人突破</b>
8 20	沖縄市まちづくり市民会議
9 4	第60回 沖縄全島エイサーまつり(6日迄) 32万人が来場
9 15	第40回 かりゆしシニアクラブ大会
11 3	第1回 コザモータースポーツフェスティバル
11 3	第1回 おきなわ芸能フェスティバル
10 23	人口14万人達成セレモニー
10 30	沖縄市青少年センターに「若者相談窓口」を開設
11 28	沖縄国際カーニバル2015・沖縄国際アジア音楽祭musix2015 (29日迄)
11 29	ゲート#2フェスタ
12 13	第1回 わんこそば全国大会 沖縄コザ場所
月 日	2016年(平成28年)の主な記録
1 17	第1回 沖縄市ウォーキングフェス
1 25	中城湾港クルーズ促進連絡協議会 発足
4 1	市副市長に上田紘嗣氏就任
4 1	沖縄市消防団長に久高清美氏が就任 県内初の女性消防団長誕生
4 13	全日本男子バレーボールチーム沖縄市合宿
4 13	中城湾港に17年ぶりとなるクルーズ船スーパースター リブラ入港
5 25	プラザハウステナント会が経済産業省の「はばたく商店街30選」に選定
7 28	沖縄振興開発金融公庫、琉球銀行、コザ信用金庫と「創業及びスタートアップ支援に係る連携・協力に関する協定」を締結
8 5	創業・起業総合支援事業拠点施設「スタートアップカフェコザ」開所
9	上与那原寛和選手がリオデジャネイロパラリンピックに出場/1500mで4位、400mで6位入賞
10 12	JAF(一般社団法人 日本自動車連盟)沖縄支部と県内初となる「連携基本協定及び観光協定」を締結
10 28	第6回 世界のウチナーンチュ大会沖縄市歓迎レセプション

月 日	2016年(平成28年)の主な記録
11 1	沖縄市タウンミーティング(市政懇談会) (22日迄)
11 22	沖縄市自治会加入促進協議会 設立
12 7	沖縄警察署、北谷町、北中城村と「認知症高齢者等の見守り及び安全支援に関する協定」を締結
月 日	2017年(平成29年)の主な記録
1 17	沖縄市証明書コンビニ交付サービス開始
1 28	第40回 沖縄市産業まつり (29日迄)
2 25	広島東洋カープ セ・リーグ25年ぶり優勝パレード IN 沖縄市
3 6	ニュージーランド空手連盟と県との2020年東京オリンピックの事前キャンプに関する協定を締結
3 11	沖縄市高等学校野球県外招待交流試合に大阪府豊中市の履正社高等学校を招聘
3 26	沖縄こどもの国で九州初のホワイトライオン歓迎セレモニー
4 24	ANA総合研究所と「地域活性化のための連携協定」を締結
5 3	ワンフロアの広さが九州最大規模となる沖縄市立図書館 移転開館
6 18	エイサーのまち宣言10周年記念イベント「EISA-TEN」
7 1	沖縄市サッカー場汚染対策作業完了
7	上与那原寛和選手がロンドンで開催された陸上競技世界選手権大会の400mと1500mで銅メダル
7 23	第1回 沖縄市長杯アームレスリング大会
7 28	姉妹都市・愛知県東海市で第1回 沖縄フェスティバル (29日迄)
9 1	沖縄県中部宅地建物取引業者会と「企業立地促進に係る連携に関する協定」を締結
9 7	2017沖縄市民平和の日記念行事「折り鶴プロジェクト」で、9.7kmの「最も長い折り鶴レイ」がギネス世界記録に認定
10 2	国の重要無形文化財「琉球舞踊」の保持者に宮城豊子氏(舞踊)、山内照子氏(箏)が認定される
10 30	沖縄市野外ステージ廃止
11 4	第1回 ストリートワークアウト日本大会 in 沖縄
11 5	第20回 沖縄市子ども文化芸能まつり
11 8	日本卓球リーグ1部の琉球アスティエダ ホームマッチを沖縄初開催
11 18	第10回 越来城下町まつり (19日迄)
11 25	沖縄国際カーニバル2016 (26日迄)
12 1	市民課窓口業務の一部を民間委託開始

月 日	2017年(平成29年)の主な記録
12 5	沖縄郵便局・沖縄美里郵便局との「沖縄市地域における協力に関する協定」を締結
12 9	沖縄市・フィリピン・インドネシアの3カ国が、FIBAバスケットボールワールドカップ2023の共同開催地として決定
12 17	ゲート#2フェスタ
月 日	2018年(平成30年)の主な記録
2 16	沖縄市グリーンフィールド 落成式典
2 24	2018プロ野球オープン戦(広島東洋カープvs東北楽天ゴールデンイーグルス)
3 10	沖縄市高等学校野球県外招待交流試合に大阪府東大阪市の大阪桐蔭高等学校を招聘(11日迄)
3 25	エイサー会館オープン
3 26	沖縄銀行と「創業及びスタートアップ支援に係る連携・協力に関する協定」を締結
3 26	国立大学法人琉球大学と「包括連携に関する協定」を締結
3 28	美東中学校女子ハンドボール部が、第13回 春の全国中学生ハンドボール選手権大会で初優勝
3 30	郵便局における各種証明書交付サービス終了
4 1	第15代市教育長に比嘉良憲氏就任
4 2	沖縄市営住宅指定管理業務開始
4 6	山里第一地区第一種市街地再開発事業竣工・パーチェ山里完成
4 13	沖縄市消防本部特別救助隊 発隊式
5 12	第12代沖縄市長に桑江朝千夫氏就任
6 1	バレーボール「パナソニックパンサーズ」が沖縄市をサブホームタウンとすることを発表
6 13	(株)LITALICOと「災害時における障がい者の緊急受入れに関する協定」を締結
6	東部海浜開発地区に新たに誕生する土地の町名が「潮乃森」に決定
7 9	市副市長に與那嶺克枝氏就任
8 5	第1回 東部海浜ビーチバレー大会 in 潮乃森
8 8	沖縄市戦後文化資料展示館ヒストリート 移転開館
8 16	第5回 沖縄市子ども議会
9 3	若年妊産婦の居場所 開所
9 28	第16第市議会議長に小浜守勝氏就任
9 28	ちゃんぶるー沖縄市大使に空手の喜友名諒さんが就任
10 1	沖縄市子育て世代包括支援センター「結ぼ〜と」開設
10 16	第10回 沖縄市食育展(19日迄)

月 日	2018年(平成30年)の主な記録
10 21	初代沖縄市ナイトメイヤーにISSAさんが就任
10 24	吉原地区みかじめ料等縁切り隊 結成
11 2	第56回 技能五輪全国大会及び第38回全国アビリンピック(おきなわ技能五輪・アビリンピック2018)が県内で初開催
11 10	沖縄市民小劇場あしびなー20周年感謝祭(12月16日迄)
11 11	泡瀬村創設115年・泡瀬復興期成会創立70年記念「泡瀬大綱引」を5年ぶりに開催
11 24	ちゃんぶるー沖縄市大使に歌手のISSAさんが就任
12 15	沖縄市こどものまち宣言10周年記念 こどものまちまつり in 宮里児童センター
月 日	2019年(平成31年)の主な記録
1 19	バレーボール「パナソニックパンサーズ」ホームゲーム沖縄大会(20日迄)
1 20	こどものまち宣言10周年記念「こどもシンポジウム」
1 20	沖縄こどもの国 ホワイトライオン「リズム」お披露目式
2 15	一般社団法人ドローンスクワッドとの「無人航空機(ドローン等)の災害活動等に関する協定書」調印式
2 22	沖縄警察署と「運転免許証自主返納の広報活動に関する覚書」を締結
2 27	第10回 沖縄こどもの国花まつり2019
3 9	沖縄市高等学校野球県外招待交流試合に神奈川県横浜高等学校を招聘(10日迄)
3 14	社会福祉法人楓葉の会と「災害時における障がい者の緊急受け入れ等に関する協定」を締結
3 26	フランスバレーボール連盟と沖縄県と2020東京オリンピック事前キャンプに関する協定を締結
4 1	第12代市水道局長に仲本兼章氏就任
4 8	沖縄マツダ販売株式会社と「災害時等における車両提供に関する協定」を締結
4 13	沖縄こどもの国ワンダーミュージアム開館15周年記念「ワンダーバースデー」(14日迄)
4 17	沖縄こどもの国に国内で14頭しか飼育されていないジャガー「ハク」来園
4 23	沖縄こどもの国リニューアル計画第1弾 新ライオン舎完成



沖縄市章  
Okinawa City Emblem



**市民の花(ハイビスカス)**  
**〈和名/仏桑華〉**

Flowers citizens

アカバナと呼ばれて親しまれている沖縄では最もポピュラーな花。サンサンと輝く太陽の下で、大輪の花を咲かせ、南国情緒を漂わせます。色も赤だけでなく、ピンクや黄色などもあり、一年中、彩り鮮やかな花を咲かせます。



**市民の木(ビロウ)**  
**〈和名/ビロウ〉**

Citizen Trees

ヤシ科の常緑高木で、方言名をクバといい、葉を乾燥させてクバ笠にしたり、ウチワにしたりして、昔から沖縄の暮らしの中に根づいている木です。また、耐風性、耐潮性にもすぐれているため、海岸近くや街路樹としてもよく利用されています。



**市民の観葉植物(クロトン)**  
**〈和名/変葉木〉**

Public plants

赤や緑や黄などの色彩豊かな葉の柄が美しいクロトンは、葉の大きさ、形、色がそれぞれ違う常緑低葉木。沖縄だけでも品種名がはっきりしたもので146種もあり、世界中で愛されている観葉植物です。